

關大

第527号

平成17年(2005年)5月15日発行
奇数月15日発行・昭和30年8月6日第三種郵便物認可

関西大学校友会

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学会館

電話 06(6368)1121 代 FAX 06(6380)8476

URL <http://www.kansai-u.ac.jp/koyukai/>

Eメール koyukai@jm.kansai-u.ac.jp



「關大」創刊50周年記念連載特集①
大学に対話を期待する・藤本義一

第84回定時代議員会開く
平成17年度事業計画・収支予算、個人情報保護規程を承認

2005年スプリングフェスティバル
最多の62団体が教室等で総会・懇親会を開催

120th
Kansai University

母校関西大学は平成18年(2006年)
に創立120周年を迎えます。

大学に對話を

期待する

— 藤本義一 —

教える者と

教わる者のスリル

大学とは一体なんなのか。

この疑問が生じたのは五十年前である。昭和三十一年の秋だった。

私は大阪府立大学の経済学部
に在籍していた。学内には第一
次の学生運動が吹き荒れ、他校
のオルグが潜入して、学生たち
を煽っていた。破防法、教育三
法反対の主旨のアジを怒鳴るよ
うに叫びつづけていた。

就職難時代で、友人たちは就
職先を求めて奔走していた。講
義は三分の一ぐらいの出席率で、
それよりもひとつでもコネを得
て企業に迂り込もうと考えてい
た。私は文化系（演劇部）と体
育系（日本拳法部）という二つ
の部活に参加しながら、卒論の

テーマに『日本の雇用問題』を
選んでいた。そして、就職は一
応決っていた。中学の社会科教
諭の資格を取得していて、一人
の地方公務員として生活の基盤
が約束されている状態だった。
何故、大阪府大を選んだかと
いうと、経済的理由からで、病
身の両親は父が療養所、母は交
通事故で外科・内科の入退院を
繰り返して、年間六千円の
授業料と自宅から自転車で行復
出来る公立大がギリギリの線だ
った。私は二期生の頃から、学
校で買う（いや、買わされる）
テキストに疑問を抱いていた。
受講する教授の著作『経済原論』
をはじめとして、その著書の内
容は、殆どが他の著作からの引
用で埋められ、諸外国の経済学
者の文とか日本の学者の文が都
合よく切り貼りされているわけ
で、テキストの最終ページには

引用文献の索引がズバリ並んで
いたものだ。これは明らかに著
作権法に抵触するのを避けるた
めのものだった。

現在の大学教授はどうなの
か知らないが、まだ同じような
本を学生に買わせていたなら、
これは教授の怠慢としかいいよ
うがない。教える立場にある人
は、”独自の論を展開してこそ
大学の大学たる所以があるとい
うことだ。助教授から教授に昇
格し、教授から名誉教授に進む
過程も明治からの進展があまり
感じられない。特に、私の友人
たちを見ていると、私学の場合
にこの旧態依然が残っている気
がする。

私は過去に二回（二年間づつ）

私学の客員教授というのをやっ
たが、気鋭の教授よりも凡庸な
教授の方が学内で認められる率
が高いのに気付いた。

凡庸なという形容は決して軽
蔑するといった意味ではない。

自著のテキスト、あるいは外国
語の翻訳に沿って学生たちに常
識的な基本的理念を植え付け、
レポートに要約させて単位を与
えるという方法である。そこに
は教授と学生たちの質疑応答の
時間は殆どないのが普通であ
る。

これに対して気鋭の教授は時

にテキストから脱線して、授業
開始の時には全く考えていなか
った世界に教える方も教えられ
る方も連れ込まれていくという
ものである。迷路に入って混乱
が生じることもあるが、学生と
教授の間に現代のスリルが生れ、
そこに思いがけない発見が両者
に生れるということになる。

私は前者よりも後者の方が大
学の教育の場では正しいのでは
ないかと思う。学生たちは講義
よりも對話の方がより興味を抱
いて参加するように思う。教授
を追いつめたとかいいましかた
快感は学ぶ者にとっては、名著
を読んで記憶するよりも実社会
に出た時に大いに役立つだろう
と思うのである。

この意見は、私自身の学生時
代、昭和三十年（一九五五）頃
の体験からの話である。では、
何故そうなったかを具体的に語
ってみよう。

怒りの選択と

師との出会い

経済学部に在籍していた私は、
ゼミを「農業経済」とした。理
由は廊下に貼り出された各ゼミ
の参加人数を見た時である。ズ
ラッと横長の紙に教授名とゼミ
ナール講座名が書かれ、志望者

はその下に、”正”の字を記して
いくことになっていた。五人で
”正”が一字成り立つことになる。
就職に有利な講座には正の字が
殺到していた。一年百六十名
程度だが、多いところは正の字
が五つか六つ並び、就職に不利
なゼミ講座は少なかった。

その中に、全く志願者がいな
いゼミがあった。空白のままで
ある。

武部善人教授（農業経済学ゼ
ミ）とあり、農業経済を専攻し
いても就職は出来ないというわ
けだ。私は、その欄を数分眺め
ていた。わけのわからぬ空しさ
と怒りが生じてきたのだ。農業
国日本に背を向ける友人ばかり
だ。どこかの企業に運よく就職
したらいいという友人ばかりで
はないか。就職して給料を得て
生活が安定するという考えに抵
抗を覚えた。人間、生きていく
というのは、そういう単純なも
のではない筈だ。

私は、その空白の武部ゼミの
下に、”一”と書いた。

その後、武部教授の部屋に行
くと、

「君が藤本君かね。君一人がぼ
くのゼミを志願したんだ」

「いけませんか」

「いや、嬉しいよ。昨年まで一
人もいなかったよ。少し淋しか



だ

つたね。が、君が志願してくれたために、ぼくはゼミの講座に週二回学校に来なければならん

「迷惑ですか」

「いやいや、決して……」

「それなら先生、学校の外で会ってもいいのではないですか」

「そりゃそうだ。君の住所はどこかね」

「堺市です。先生は何処ですか」

「奈良だよ。生駒山の近くだ」

「それなら、その中間の大阪の梅田か難波、あるいは上本町六丁目あたりで落ち合えばどうですか」

「うん、それは名案だな。喫茶店で会うか。これは楽しいゼミ

本コンクールに応募をつづけていた。

喫茶店で教授から一時間ほど講義を受け、その後は二、三時間雑談で過した。この時間が楽しかった。お互いに人生観について赤裸々に思っていることを語った。

信州の貧しい家庭で育った教授と、戦後の両親入院の家庭で育った私には、共通の部分があり、教授はもとと画家になりたいという希望があったが、それでは生活が出来ないというので教授の道を歩んだのだとわかった。喫茶店を出て、歌舞伎や文楽、そして当時演劇青年たちに魅力のあった新劇の舞台を観てまわった。

「藤本君、君と会って、ぼくは青春を取り戻したよ。これから改めて絵を描き、短歌を詠もうと思う」

二人の対話は約二年つづき、私は懸賞に入り、最後には長編戯曲で文部大臣賞を得た。教授もまた80号ぐらいの油絵を描きはじめた。

あの時の「人生」の対話こそが大学の講座だと思う。教授は百貨店で絵画の個展を催し、何冊かの短歌集を上梓し、私は映画とテレビの世界に踏み込んだ。そして、この関係は教授が八

十歳半ばで鬼籍に入られる時までつづいた。

現在、大学で得た一番大きな収穫は、この武部教授と交わした「対話」だったと思う。

当然のことに経済について色々知識を与えられた。玉葱、葡萄、河内木綿の流通過程の労働投下日数と収入の比などを具体的に教えられた。二人で河内の天台院に今東光和尚を訪ねて、和尚から明治、大正、昭和の文学の流れを聞いたことが、その後の私の仕事の上での導きにもなった。

私は、現在の大学に欠けている

る点は、教授と学生との「現代の対話」ではないかと思うのである。

ただ、単に講義を教室で受け、それをレポートにして提出しただけで単位が与えられ、その単位が一定基準をクリアすれば卒業出来るという人工的な安易な査定では学生は育つことはないし、大学の存在する意味はただ薄れていくだけではないか。

教授は学生と対峙して「対話」を重ねることで、常に現代を把握する必要があるのではないかとあえて、大学に両者の一対一の対話を求めたい。

●藤本義一氏プロフィール●

作家・日本放送作家協会関西支部支部長・日本ペンクラブ理事
社会福祉法人「のぞみ会」浜風の家理事長
1933年(昭和8年)1月26日 大阪府堺市生まれ
大阪府立大学経済学部卒業

学生時代からラジオ・テレビドラマの脚本、舞台脚本を手がける。

- ・昭和32年「つばくろの歌」芸術祭戯曲部門で文部大臣賞受賞
- ・昭和49年「鬼の詩」で第71回直木賞受賞
- ・テレビ「11pm」の番組開始から25年にわたり司会を務めた
- ・映画界においては、故川島雄三監督に師事
- ・脚本「貸間あり」「犬シリーズ」「駅前シリーズ」「悪名シリーズ」
- ・昭和40年代に本格的に小説を書きはじめる

大阪の人情話、商人道などをテーマに取り上げ、突き放しながらも軽妙なタッチで描く作風は、上方文化を愛する者には、こたえられない魅力をもつてひきつける。

人間・歴史・商売・風俗・更に家庭問題・教育・文化など、日常生活に根づいた話題と卓越した観察眼、ポンポンと飛び出す数々の講演は好評

【著書】『鬼の詩』『迷子の天使たち』『蜚の宿』『よみがえる商人道』『なにわ魂』『一日は長い・一生は短い』『人生の賞味期限』『人生レシピ』『人生の自由時間』

【講演の演題】「人間再発見」「人間を考える」「人間商法」

《浜風の家》は、震災を機に多くの方々の寄付によって建てられた社会福祉法人「のぞみ会」が運営する児童館です。

第84回定時代議員会開く……………4

平成17年度事業計画・収支予算を承認、校友会個人情報保護規程を制定

「関大」創刊50周年記念連載特集①

大学に対話を期待する・藤本義一……………1

2005年スプリングフェスティバル……………9

最多の62団体が教室等で総会・懇親会を開催

文部科学省 私立大学学術研究高度化推進事業

申請の全6プロジェクトが選定を受ける……………19

本部関係

課外活動団体等表彰……………8

大学・学生関係

入学・卒業式・関大人事他……………20

創立120周年記念事業資金寄付者芳名……………23

春の叙勲・褒章・校友短信……………25

オース!ごきげんさん⑥……………26

北から南から(各地支部だより)……………27

校友トピックス……………34

大西昭男先生を偲んで・訃報……………35

新刊紹介……………37

本紙 創刊50周年迎える

昭和三十年五月の創刊以来、卒業生の増大と相次ぐ郵送料の値上げなど、幾多の困難に出会いながらも、歴代広報部役員の編集努力と、それにもまして「新聞発行協力金」など多くの校友の支えによって、母校と校友、校友同士を結び、更に校友の活躍する社会にも受け入れられながら、本紙は本号で満五十歳の紙齢を重ねることになりました。

広報部では、創刊五十周年を記念して各界各層で活躍する著名人に「大学(特に関西大学)に期待する」ことをご執筆いただく一年間の連載特集を企画し、第一回目の本号には作家で日本ペンクラブ理事の藤本義一先生に巻頭を飾っていただきました。

また、これを機により一層の内容の充実を図るべく、皆様にアンケートを同封しております。ご協力をお願いいたしますとともに、今後ともご愛読くださいますようお願い申し上げます。

葦の雫

ルノアールの絵が好きである。彼にはいくつもの傑作があるが、私が特に好きなのは「田舎のダンス」という作品である。農村のパーティで仲睦まじくダンスをしている一組の男女の情景を描いたもののだが、その女性の笑顔が何とも言えず素敵なのである。彼女の笑顔を見ていると心が癒され、本当に幸せな気持ちになってくる▼私は彼女に会いたくてパリのオルセー美術館まで行った。女性と初めてデートするような胸の高鳴りを覚えながら、オルセーの柔らかな光の中を進み彼女の前に立った時、彼女はあの優しい笑顔で私を迎えてくれた。彼女とずいぶん長い時間を過ごした。昨今、マジックが流行っているが、私はルノアールのマジックにすっかり感わされてしまったらしい。そして、不覚にも私は彼女に微笑み返すのを忘れてしまっていた。素敵なお笑顔にはより素敵なお笑顔で挨拶をするべきだったと後悔している▼笑いの研究が進んでいる。笑うことでストレスから開放され、免疫系が活性化して病気が回復したということもあるそうだ▼しかし、想像もできないような出来事が次から次へと起こり、多くの人が癒しを求めている今の情勢では、大笑いすることや微笑みさえも少なくなっているのではないか▼笑顔は人の心を和ませ、笑いは人に元気をくれる。常に笑顔忘れず、優しい気持ちで生活することができているかと、オルセーの彼女を思い出しながら自問してみた。みなさんは、いい笑顔で元氣な笑いをしておられますか。

関西大学の、
いまがわかる、
明日がみえる

「変革する大学」シリーズ
関西大学2005-2006

好評
発売中!!

全国の書店、または日経BP書店
(<http://store.nikkeibp.co.jp/>)などの
インターネットサイトでお求め下さい

発行: 日経BP企画 発売: 日経BP出版センター
定価: 1200円(税込み) 85頁要約120ページ

第84回定時代議員会開く

平成17年度事業計画と収支予算を承認 個人情報保護規程を制定

校友会第八十四回定時代議員会が、三月二十六日午後一時半から千里山キャンパス・百周年記念会館に全国から四百九十人の代議員が出席して開かれ、平成十七年度事業計画と収支予算、個人情報保護規程制定の三議案を慎重審議の結果、可決承認した。

これにより現執行部最終年度の諸事業が決定。来年の創立百

二十周年に向けて活発な活動が展開されることになった。なお、本年度の校友会総会は十月十六日（日）に第二学舎四号館BIGホール一〇〇で開催。全国組織代表者会議は七月九日（土）に百周年記念会館で、「活性化に向けて パートⅢ」として三年間のまとめとして分科会方式で開催することになった。

◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎

校友会は10月16日（日）に開催

植田喜一副会長の開会挨拶、大西

昭男先生への黙祷、学歌斉唱、来賓紹介があり、上原会

長が挨拶。「学生の学術・文化・ス

ポーツの振興につ

いては、今年も強

力に進めていきたい。大幅な予算の増額

を行っている。改革推進協議会の改

挨拶する上原校友会長

革案については三月号で要旨を紹介

したが、大学も取り組んでいた。校友会としてもできる限り協力していく」と語った。来賓挨拶で森本靖一郎理事長は、上原会長の言葉を受けて「強い関西大学をめざして、法人のもとに教学、経営部門が一体となって財政的展望に裏付けられた将来構想を構築する関西大学戦略会議を設置し、既に何回か会合をもって検討を重ねている。これにより迅速に前進することができ」と中長期構想の構築について説明。河田悌一学長は「私たち教員は、よい学生を社会に送り出していくが、それを引き受けてもらうことも大事。教員、職員、校友が一緒になって力強い関西大学を創っていくかねばならない」と協力をお願いした。

小坂道一・赤松勝也正副議長

が登壇して議事に入った。第一号議案「平成十七年度事業計画

（案）承認の件」と第二号議案「平成十七年度収支予算（案）

承認の件」は一括上程され、片

山総務・大谷事業・大和田広報・宮崎組織・石川財務の各部長が

所管事項を提案説明。質疑なく両議案とも原案どおり承認した。

第三号議案「関西大学校友会個人情報保護規程（案）承認の件」は、片山総務部長が「本年四月



一日から個人情報保護に関する法律が施行され、同法の主旨に則り校友会でもかかる情報保護規程を置くべきであるとの考えから上程した。また「施行後は、いろいろな新しい問題や予期しない問題が起こってくる可能性があるが、それについて校友会では適切に対応していきたい」と提案理由を説明。質疑応答の後、提案どおり承認した。第四号議案「学生振興支援基金規約「内規」改定の件」は、

小坂議長より「現在執行部で検討のため報告案件とする」旨の説明があり、片山総務部長の報告を了承し、議事を終了。一軸浩幸副会長の挨拶で閉会した。休憩後、同会場で有志による恒例の懇親パーティが催され、寺内俊太郎副会長の挨拶、畑下辰典評議員会議長の発声で乾杯し開宴。約一時間に亘り懇親を深め、逍遙歌合唱、池内啓三常務理事の万歳三唱で閉宴した。

平成17年度事業計画要旨(抜粋)

平成十五年三月校友会の執行部として選出されたわれわれは、平成十八年に迎える母校創立百二十周年に向けて、新たな視点で活動する校友会として飛躍発展をはかるため、初年度には、

の設置を呼びかけるなど、積極的に取り組んできた。

常議員の定数を二十名増員して強力な執行部体制を確立。「二十一世紀の関大を考える」プロジェクトチームを設置し、母校関西大学の一層の隆盛を図る振興支援策を策定するための準備を整え、また、財政面では「支部運営助成費」を設け、会費納入の促進を図るとともに、これを地域支部の財政に還元する支援策にも取り組んできた。

任期最終年度となる平成十七年度は、これまで取り組んできた諸施策の具体的且つ有効な事業化をはかり、特に「改革案」の実現に向けては、校友会として取り組むべき諸施策を順次実行に移して成果を上げるべく、積極的に会務を遂行していき

た。また、一年後に迫った母校創立百二十周年に向けて万全を期していくため、より多くの校友の母校愛を結集するよう、法人・教学・校友会各組織と連携してより積極的な活動を展開していく。

なお、本年度は任期三年の役員の改選年にも当たするため、校友総会以降は新代議員並びに執行部の選出など、重要な会務を遂行していきたい。

二 二 年 目 には、「二十一世紀の関大を考える」プロジェクトチームを「関西大学改革推進協議会」として六月に発足させ、法人・教学と一体となって精力的に審議を進め、具体的な振興支援策を策定、十二月末に「関西大学改革推進協議会改革案」として法人理事長に提出した。また、創立百二十周年記念事業募金については、「全国募金推進委員長会議」を開催し、全国の組織代表者を招いて意見交換を行い、各組織に募金推進委員会

一 校 友 総 会 の 開 催
平成十七年度の校友総会は、十月十六日の日曜日に母校千里山キャンパスで開催する。今執行部では、様々な趣向を取り入れて、盛大かつ充実した総会となるよう取り組んできたが、本年度は、来年迎える母校創立百二十周年の記念校友総会を視野

に入れながら、記念講演や懇親会のアトラクション等、内容にも更に魅力ある企画を検討し、有意義な催しとなるよう設営したい。

三 「 関 西 大 学 改 革 推 進 協 議 会 改 革 案 」 の 実 現 推 進 と 学 生 振 興 支 援 諸 策 の 充 実
法人・教学・校友会の三者が一体となって、約半年間に亘り関西大学の一層の隆盛を図るための改革案を精力的に検討してきた関西大学改革推進協議会では、昨年十一月末に原案をまとめ、十二月下旬には校友会長・改革推進協議会の座長・副座長連名で「改革案」を法人理事長あてに提出した。

この「改革案」に盛られた内容の実現に向け、校友会として大学に対して積極的に働きかけていくとともに、「学生振興支援基金」の大幅増額など、校友会が取り組むべき諸施策をできるものから順次実行に移し、具体的な成果を上げていきたい。

また、「学生振興支援基金規約」については、より総合的・効率的運用を行うための改訂を行い、一層の充実を期したい。

四 母 校 創 立 百 二 十 周 年 記 念 事 業 募 金 の 促 進 と 記 念 事 業 へ の 取

五 校 友 デ ー タ 管 理 事 務 の 推 進
卒業生の住所管理は、学校法人より業務委託を受け校友会が管理している。本年四月より個人情報保護法が全面施行され、個人情報を取り扱っている本会は、個人情報保護法の規制対象事業者となる。これまでも個人の権利保護の立場から個人情報

は慎重に取り扱ってきたが、法律の施行にともない、本会でも「個人情報保護規程」を制定し、利用目的等を広く公表するなど具体的な取り組みを進めていきたい。また、この法律の施行にともない「平成十三年版校友名簿」の販売・閲覧は中止した。

校友の住所は、全校友への機関紙「関大」一月号の発送や、百二十周年記念事業募金の案内などで信頼性の高い住所を把握している。

六 機 関 紙 『 関 大 』 の 発 行 と 情 報 活 動 の 充 実
(一) 機関紙「関大」の充実
昭和三十年五月の創刊以来、通算五二六号(平成十七年三月号)を数える『関大』は、母校と校友、校友同士を結ぶ架け橋として、また校友会・組織の活動の貴重な記録として長年機関紙としての役割を果たしているが、時代のニーズに対応して、平成十六年度より新聞形式からA4判カラー刷りの冊子形式に変更され、本年五月には創刊五十周年を迎える全国でも有数の歴史を誇っている。

なお、平成十七年三月卒業生の単冊名簿は、本会の個人情報に関する取り扱いを説明した文書を送り、本人の同意を得た上で七月初旬に発行する。

り 組 み

関西大学の創立百二十周年記念事業募金については、十六年三月には第一回全国募金推進委員長会議を開催して組織での取り組みを討議、十月には校友会独自の募金推進スローガン「関大の未来を拓こう あなたの募金で！」を決定するなど、校友の関心を高めるとともに、機関紙「関大」や組織の総会を通じ、機会ある毎に校友の協力を呼びかけている。

創立百二十周年の前年となる本年度は、校友会組織をあげて募金活動に取り組むため、第二回全国募金推進委員長会議を開くなど支部等各組織の募金推進委員会と連携して、より広い校友の母校愛を結集するようつとめた。

校友会としての記念事業については、母校創立百二十周年記念事業準備委員会を設置して検討を進める。

五 校 友 デ ー タ 管 理 事 務 の 推 進
卒業生の住所管理は、学校法人より業務委託を受け校友会が管理している。本年四月より個人情報保護法が全面施行され、個人情報を取り扱っている本会は、個人情報保護法の規制対象事業者となる。これまでも個人の権利保護の立場から個人情報

は慎重に取り扱ってきたが、法律の施行にともない、本会でも「個人情報保護規程」を制定し、利用目的等を広く公表するなど具体的な取り組みを進めていきたい。また、この法律の施行にともない「平成十三年版校友名簿」の販売・閲覧は中止した。

校友の住所は、全校友への機関紙「関大」一月号の発送や、百二十周年記念事業募金の案内などで信頼性の高い住所を把握している。

六 機 関 紙 『 関 大 』 の 発 行 と 情 報 活 動 の 充 実
(一) 機関紙「関大」の充実
昭和三十年五月の創刊以来、通算五二六号(平成十七年三月号)を数える『関大』は、母校と校友、校友同士を結ぶ架け橋として、また校友会・組織の活動の貴重な記録として長年機関紙としての役割を果たしているが、時代のニーズに対応して、平成十六年度より新聞形式からA4判カラー刷りの冊子形式に変更され、本年五月には創刊五十周年を迎える全国でも有数の歴史を誇っている。

なお、平成十七年三月卒業生の単冊名簿は、本会の個人情報に関する取り扱いを説明した文書を送り、本人の同意を得た上で七月初旬に発行する。

創立百二十周年の前年となる本年度は、校友会組織をあげて募金活動に取り組むため、第二回全国募金推進委員長会議を開くなど支部等各組織の募金推進委員会と連携して、より広い校友の母校愛を結集するようつとめた。

冊子化にともない、大学の現

況、教員・学生の活動など校友の関心が高い母校のキャンパス情報をより多く掲載。また、ユニークな校友を紹介する新企画や、広く校友及び各組織からの情報提供並びに紙面参加を求めるなど内容の充実を図っているが、平成十七年度は、創刊五十周年を機に読者の関心ある事柄を「五十周年記念特集」として随時掲載するなど、更に内容の充実を力を注ぎ、これまでどおり年六回、第五二七号から第五三二号までを発行する。

また、母校創立百二十周年記念事業並びに募金に関しては、これまでどおり毎号掲載して校友にアピールするとともに、組織としての取り組みについても適宜その情報を掲載していく。さらに、平成十五年度、十六年度に引き続き年に一回は会費未納校友にも発送。大学・校友会の現況を知らせ、母校への関心が高まるようつとめていきたい。併せて会費納入依頼文・振込用紙を同封して校友会費納入の勧奨も行う。

なお、機関紙『関大』（創刊号／第五二〇号）については、母校創立百二十周年を機に校友会の記念事業の一環として、念願だった縮刷版（C D）の作成

に取り組んでいる。

（二）ホームページの充実

平成十二年十一月に大学当局の協力を得て開設した「校友会ホームページ」は、早くも五年目を迎えた。本年度は、多くの校友により見易く、より親しんでもらえるよう全面的なりリニューアルに取り組み、また内容についても、広く校友に校友会の概要や活動が理解され、校友会行事や組織の行事に積極的に参加してもらえよう一層の充実につとめ、機関紙『関大』と相まって校友会の情報活動の充実を図っていく。

七 組織活動の促進

平成十七年度全国組織代表者会議は、七月九日（土）に関西大学百周年記念会館で開催する。本年は「活性化にむけて パートⅢ」をテーマに、より多くの参加者に発言していただくために分科会形式で行う。組織運営上の問題別に分科会を設け、運営上の悩みや創意工夫について活発な意見交換を行い、組織の強化・拡大を図る討議を深めたい。

また本年は、新設・再建される支部が予定されるなど、母校創立百二十周年に向けて校友会活動の基盤である支部活動は活性化しつつあるが、本年度は地

域支部に対して総会案内費用の一部を助成することとし、平成十五年度から始めた校友会費払込額の一〇％相当の支部への還元と併せて、支部活動のより一層の促進を進めたい。

さらに、機関紙『関大』をメール便で送付していることから、それに併せて各支部総会の案内状等を同封するなどの対応も検討しており、各組織の利用を促していきたい。

八 事業活動の推進

（一）第二十一回支部対抗親睦ゴルフ大会の開催（略）

（二）第三十三回事業部見学会の実施

見学先校友との交歓と参加者の研修を目的に実施してきた研修旅行は、本年は第三十三回事業部見学会として、例年どおり十一月中旬に開催したい。組織活動の強化をはかる事業として推進するとともに、広く校友の参加が得られるよう、機関紙『関大』を通じての早期開催予告、現地集合・現地解散による参加費の軽減等も配慮した企画をたて、意義ある催しとしたい。

九 財務体質の更なる充実について

基本会費・更新会費の未納校友については、機関紙『関大』の平成十六年・十七年の新年号

を住所判明全校友に配布して納入勧奨を行うなど、繰返し所作したことにより、徐々にその意向するところが理解され、納入率が向上してきている。この現象をさらに促進すべく、平成十五年度後期より支部運営助成費を設け、納入された会費の一〇％を還元して支部財政を支援し

ているが、引き続き本年もこれを充実促進したく、納入率の向上に各支部の協力をお願いしたい。

十 「関西大学校友カード」の推進（略）

十一 会員の慶弔（略）

十二 教育後援会との連絡提携（略）

関西大学校友会個人情報保護規程

制定 平成十七年三月二十六日

（目 的）

第1条 この規程は、高度情報通信社会の進展に伴い個人情報

より特定の個人を識別することができるもの（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む）をいう。

（二）コンピュータ処理

個人情報の取扱いについて遵守すべき義務等を定めることにより、個人情報保護の適切な保護に資することを目的とする。

（三）職員

職員任免規則に定める者をいう。

（用語の定義）

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号の定めるところによる。

（一）個人情報

生存する個人に関する情報であつて、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等に

（四）記録文書・データ

本会の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報記録された文書・データ等をいう。

（利用目的）

第3条 本会における個人情報
の利用は、会員相互の交誼を厚
くし母校関西大学の隆盛を図る
ことを目的とする。

(適用範囲)

第4条 この規程は、次に定め
るものに適用する。

(1) 本会の事務職員

(2) 本会に登録している地域
支部、職域会、同期会、ゼミO
B会、関係校友会、各種団体

2 個人情報を取り扱う業務を
外部に委託する場合においても、
この規程の趣旨に従って、個人
情報の適正な保護を図るものと
する。

(個人情報保護管理者)
第5条 個人情報の収集、利用
提供、開示、訂正等を適正に行
うために、個人情報保護管理者
(以下「管理者」という。)を
置く。

2 管理者は、個人情報の漏洩、
滅失又は毀損の防止その他の安
全管理のために必要な措置も講
じる。

(個人情報保護管理者)

3 管理者は、本会の場合には事
務局長とする。

(個人情報の収集)
第6条 個人情報は、第3条に
定められた目的を達成するため

に必要な限度内において収集し
なければならない。

2 個人情報は、適法かつ公正
な手段によって収集しなければ
ならない。

3 個人情報は本人から収集し
なければならない。ただし、次
の各号のいずれかに該当すると
きは、この限りではない。

(適用範囲)

(1) 法令又は本会の規定によ って収集するとき。

(2) 本人の同意に基づいて収
集するとき。

(3) 個人の生命、身体又は財
産の保全上緊急に収集する必要
があるとき。

(4) 出版、報道等公にされた
ものから収集するとき。

(5) その他、本人以外のもの
から収集することに、相当の理
由があるとき。

4 個人の思想、信条、信仰
心身の状況、資産、社会的状況
などに関する情報は収集しては
ならない。

(職員の責務)
第7条 個人情報は、あらかじ
め定められた目的の範囲内で、
常に正確、安全かつ最新のもの
として保有しなければならない。

2 個人情報は、不正アクセス、
紛失、破壊、改ざん及び漏えい
の防止に努めるものとする。

3 不要となった個人情報は、
確実かつ迅速に廃棄又は消去し
なければならない。

4 職務上知りえた個人情報の
内容のみだりに他に知らせ、又
は不当な目的に使用してはなら
ない。退職後も同様とする。

(取扱い事務の登録)
第8条 記録文書・データを取
扱うときは、責任者はその事務
に関し、次に掲げる事項を記載
した個人情報事務登録簿を備え
なければならない。

(1) 事務取扱機関の名称

(2) 個人情報の利用目的

(3) 個人情報の記録項目

(4) 個人情報の収集先及び収
集方法

(5) コンピュータ等機械によ
る処理の有無及び保存方法

(6) 個人情報の取扱期間

(7) その他、事務取扱上必要
とする事項

(登録簿作成等の例外)
第9条 前条の規定にかかわら
ず、次に掲げる個人情報につい
ては、登録簿の作成を必要とし
ない。

(1) 法令又は本会が定める規
定によって収集するもの

(2) 既に登録されている個人
情報の全部又は一部を記録する

ものであって、その保有目的が
あらかじめ定められている目的
の範囲内と認められるもの

(3) 専ら試験的なコンピュー
タ処理の用に供するもの

(個人情報の利用及び提供)
第10条 収集した個人情報は、
定められた目的以外の目的に利
用し、又は提供してはならない。
ただし、次の各号のいずれかに
該当するときはこの限りでない。

(1) 法令に基づいて利用し、
又は提供するとき。

(2) 本人の同意に基づいて利
用し、又は提供するとき及び本
人に提供するとき。

(3) 個人の生命、身体又は財
産の保全上緊急に利用又は提供
する必要があるとき。

(4) その他、利用又は提供す
ることについて、本会が必要又
は相当の理由があると認めたと
き。

2 前項の規定に基づき、個人
情報を本人以外の者に提供する
場合は、個人情報が適正に利用
されているか監督を行わなけれ
ばならない。また、提供目的の
達成時には、個人情報の返却、
廃棄等の措置を求めることとす
る。

(取扱いの委託等)
第11条 本会が、個人情報の取
扱いを伴う特定の事務の全部又
は一部を本会以外の者に委託す
るときは、個人情報の保護に関
して受託者が守るべき義務及び
違反に対する責任を、当該契約
の中に明記し、必要かつ適切な
監督を行わなければならない。

(個人情報の開示)
第12条 本会会員は、自己の個
人情報の開示を、本会に申請す
ることができる。ただし、開示
を行うことが、業務の正常な遂
行を妨げるおそれがあるときは、
当該個人情報の全部又は一部を
開示しないことがある。

(開示申請の方法)
第13条 個人情報の開示を申請
する場合には、本会に対して、
申請者が申請の当人であること
を証明する書類を提示するとと
もに、次に掲げる事項を記載し
た申請書を提出するものとする。

(1) 申請者の卒業年・学部、
氏名、生年月日及び現住所

(2) 開示を申請する個人情報
の内容

(3) 開示申請の目的

(4) その他、管理者が事務処
理上必要とする事項

(開示の方法)

第14条 記録文書の開示は、当該文書の閲覧又は写しの交付をもって行う。

2 コンピュータ処理用の情報ファイルに記録されている個人情報の開示については、現に使用しているプログラムを用いて出力したものの写しの交付をもって行う。

3 前2項に定める閲覧又は写しの交付が困難な場合には、他の適切な方法によって行う。

(自己情報訂正の請求)

第15条 自己の個人情報、事実と異なる場合には、該当者は、本会に対して、訂正の請求をすることが出来る。

2 前項の請求を行う場合には、請求者が、請求の当人であることを証明する書類を提示するとともに、次に掲げる事項を記載した訂正請求書を提出するものとする。

(1) 請求者の卒業年・学部、氏名、生年月日及び現住所

(2) 訂正の請求をする個人情報の内容

(3) 訂正を求める箇所及び訂正の内容

(4) その他、管理者が事務処理上必要とする事項

(不服の申し出)

第16条 本会会員が、自己の個人情報に関する本会の取扱いについて不服を有する場合には、本会に対して不服の申し出をすることが出来る。

2 前項の申し出を行う場合には、申出者が、申し出の当人であることを証明する書類を提示すると共に、次の各号に定める事項を記載した不服申出書を提出するものとする。

(1) 申出者の卒業年・学部、氏名、生年月日及び現住所

(2) 不服の申し出事項、理由及び希望する是正の内容

(3) その他、管理者が事務処理上必要とする事項

3 本会は、第1項の申し出があったときは、速やかに審議、決定し、その結果を申出者に通知しなければならない。

(補則)

第17条 この規程に定めのない事項については、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)及び関係法令並びに別段の定めがある場合にはその定めによるものとする。

附 則

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

顕著な成績をあげた課外活動団体等を表彰



表彰状と副賞を贈呈

校友会では、三月十九日午前十時から関西大学会館で、平成十六年度にスポーツ・文化・学術等の課外活動において顕著な功績をあげ、母校の名を高めた学生・団体に表彰状と副賞を贈り表彰した。「学生振興支援基金規約」の「学生表彰制度」に基づくもので、十八人と六団体。

表彰式には、校友会から上原会長、中村・古川・一軸の三副会長と石川財務部長、山田監事が出席、学生は二十一人が出席した。上原会長が「日頃の精進の成果が本日の表彰につながったと思う。関西大学の評価を上げるためこれからも頑張ってください」と挨拶の後、一人一人に賞状と副賞を手渡した。

表彰を受けたのは次の学生と団体(敬称略・学年は表彰時)

▽体育会アイススケート部・高

橋大輔(文1) ユニバーシアード冬季大会・フィギュア男子優勝、▽体育会水上競技部・山田沙知子(文4) 第7回世界短水路選手権大会優勝、▽同・藤田紗和美(社2) 第80回日本選手権水泳競技大会2位、▽下小鶴綾(文4) アテネオリンピック女子サッカー日本代表8位、▽体育会サッカー部・前田雅文(社4) U-23カタル国際大会日本代表3位、▽体育会陸上競技部・平野 司(文3) 04日本学生トライアスロン選手権優勝、▽同・中田秀樹(総情2) 第81回関西学生陸上競技対抗選手権大会八百メートル優勝、▽同・奥 博詞(文2) 同大会三段跳優勝、▽同・廣田知穂(法2) 同大会女子ハンマー投優勝、▽同・立花真理子(社4) 同大会女子走幅跳優勝、▽体育会ヨット部・酒井有紗(社4) 下田智子(商4) 全日本スナイプ級ヨット女子選手権大会優勝、▽同・田所慎太郎(法4) 山口祥史(法3) 同関西スナイプ級選手権優勝、▽体育会ヨット部 同関西学生ヨット夏季選手権大会国際スナイプ級優勝、▽体育会射撃部・松村



久基(文1) JOCジュニアオリンピックカップ2位、▽体育会馬術部 第39回関西学生障害馬術大会優勝、▽同・安藤あゆみ(文3) 第39回全関西学生馬術大会女子障害飛越競技大会優勝、▽体育会ソフトボール部 第36回関西学生ソフトボール連盟秋季リーグ戦優勝、▽体育会漕艇部 同関西選手権大会男子エイト優勝、▽体育会重量拳部・守谷 翔(経1) 第20回関西学生選抜ウェイトリフティング選手権大会優勝、▽文化会速記部 第88回全日本大学速記競技大会優勝、▽文化会落語大学・村田卓優(爪田家風凛、経3) 第2回全日本学生落語選手権策伝大賞優勝、▽応援団吹奏楽部 第54回関西吹奏楽コンクール金賞。

2005 スプリングフェスティバル

3千余人の参加者の熱意に天候も回復

「確かめよう青春！深めよう友情！高めよう母校愛！」をスローガンに校友会主催の「2005スプリングフェスティバル～桜の母校によっといデー～」が、4月3日の日曜日に大学の全面的な協力のもと千里山キャンパスで開催された。校友会が百周年記念行事として始めたこの催しも、回を重ねて20回目。校友と家族、恩師とゼミ生、クラブOBと現役など、オール関大人が集う春の風物詩として歴史を重ねている。今年は、朝方は小雨がパラつき、肝心の桜も日当たりのよい所でチラホラ咲き程度だったが、遠く北陸や関東、四国、九州など遠隔地からの参加者26家族64人を含め、熱心な参加者3千余人の願いに、天候は昼前には青空ものぞくまでに回復。桜もあちこちで薄いピンクの顔を見せ、校友と家族たちは三々五々、久しぶりの母校を散策、教室等で懇親を深め、学生時代に思いを馳せた。

中央グラウンドでセレモニー 学歌、逍遙歌を大合唱

午前九時前、総合図書館前から経商学舎にかけてのテントブリスでは、恒例となっている一高同窓会、女子秀麗会、吹田支部婦人部などの役員たちが、手



テントでは子供たちに配る風船が次々に膨らまされて準備万端。午前十時前受付開始。電車が着くと一団となった家族連れや同級生と連れ立った校友が次々と正門をくぐって受付テントへ。当日日程やキャンパス案内図を掲載したプログラムを手に、それぞれ目的の場所に向かった。十時半、受付テント横で応援

際よく餅つき大会、バザーなどの準備を進める。今年は総務部主催で大阪ガス協賛の「土鍋ごはん」の焚き出しテントや工学部男声合唱団コールテクニカOB会の「タイガースナッツ特売」テントも並んだ。吹田行政相談

団とよさこいダンスサークル・漢舞による歓迎の演舞・演奏が始まると、周りにはたちまち何重もの人だかりができた。野点会場と俳句コーナーは、雨への対応のため法文学舎コンコースに設営。隣の博物館が改修工事で閉館のため、午前中の出足は鈍かったが、晴れ間が広がる



と床几を青空の下に出し、現役の茶道部員たちが一人一人に笑顔で接待していた。隣の俳句コーナーでは、「桜が少し寂しい」と言いながら句作に励む姿も。春季特別展「歴史的資料、明治期の新聞ジャーナリズムの源流を探る」を開催中の総合図書館では、特別展を見学の後、館内のパソコンで利用方法を熱心に見る親子連れなどが見られた。また、正門の新関西大学会館北棟ロビーに設営された「校友親子の進学相談コーナー」は、お子さんやお孫さんを連れした校友が次々と訪れ、大学・一高・一中とも終日賑わっていた。今年、経商学舎や法文学舎、百周年記念会館等で総会や懇親会、現役部員との交流会を開催した団体は、過去最多の六十二



登録申込書

新規登録受付中

関大校友だったらメールアドレスは
1アカウント @Kandai だよネ!!

月額

200円です。

登録例



□□□□ @kandai.ne.jp

→ お好きなアカウント名をご指定ください。(半角英数字30文字)

● 詳しいお問い合わせは

関西大学生生活協同組合 総務部 Tel: 06-6368-7527 E-mail: info@kandai.ne.jp

※ プロバイダ(接続)サービスは含まれておりません。

「@kandai.ne.jp」のメールアドレスを利用できます。

にのぼり、一年ぶりの再会、中には数十年前ぶりの再会もあり、学生時代の思い出話に桜以上の花が咲いた。

十二時半、総合図書館前から団旗を先頭に、上原会長ら校友が、セレモニー会場の中央グラウンドへ向けて出発。午後一時、特設舞台上に上原洋允会長、森本靖一郎理事長、河田悌一学



校友・家族らも起立して、応援団第八十三代団長金信裕君のリードで学歌を斉唱、セレモニーがスタートした。

歓迎の挨拶に立った上原会長は「この催しは、大学の全面的な協力と学生諸君にも協力いただいて実施しており、今年第二十回を迎えることができた。どうか母校をご満喫いただきたい。母校は二十一世紀に臨み先端を行く大学として、学長・理事長を先頭に改革に取り組んでいたにいたっている。三十万人になんなんとする校友会もできる限りの協力をしていきたい」と述べた。森本理事長は「就任の時強い関西大学を創ると宣言したが、入学志願者をはじめ、文科省の私立大学学術研究高度化推進事業に申請した六件全てが選定されるなど、成果は表れている

その後、校友・家族はこの日招待した留学生二十三人、大学関係者の遺族十七家族四十六人と一緒に漢舞と応援団三パパートによる躍動感溢れる演舞・演奏を堪能した。

その後、校友・家族はこの日招待した留学生二十三人、大学関係者の遺族十七家族四十六人と一緒に漢舞と応援団三パパートによる躍動感溢れる演舞・演奏を堪能した。

る。百二十周年記念事業の一つメディアパーク・凜風館も来春には完成する。来年のスプリングフェスティバルでは一変した母校をお見せしたい」と述べ、河田学長は「一日の学部入学式では六千二百余人の新関大生が誕生し、昨日の大学院入学式では八百十四人が入学、うち六十五人が留学生である。大学は学生がいて、教える先生がいて、支える職員がいる。更にそれを支えるご父母と諸先輩がいる。校友の皆さんには物心両面にわたるご支援をいただきたい」と挨拶した。



クリーン（清潔さ）、コーディアル（親切さ）、クリエイティブ（創造性）、コンピニエンス（利便性）を追求いたします

OBS



私たちは、環境と品質の標準化を目指します。

株式会社大阪ビルサービス

大阪市中央区谷町 2-4-5 〒540-0012 tel. 06-6941-3306

総会・懇親会を開催

昨年からのぜんざいも好評
——高同窓会

ここ数日の天気予報は、雨・雨…。今年も雨の中での実施かと思われたのだが、雨は最初パラパラと降っただけで、後はおだやかな天候の中実地することができた。



一高同窓会

今年も土曜日の準備をはじめ、朝八時には、はっぴ姿の役員・委員がてきぱきと準備を開始。土曜日につけておいたもち米を、手際よく蒸し器にかけ、いざ打ち始め。時間がたつにつれ、お客様も増え、お待ちいただく列もできるなど、盛況であった。また昨年から始めているぜんざいも好評で、準備している館も何度となく買出しにいく、うれしい悲鳴となった。また特設テントの中では、恩師末吉先生・長谷川先生にもお越しいただき、久しぶりに顔をあわせ、昔話に花が咲くテーブルもみられた。来年以降も卒業生の皆さんと

ともに、このもちつき大会をより一層盛り上げたいと思う。
(谷添秀造)

含蓄ある濃い近況報告
——第一新生会

懸念された天候も予想外の小春日和。第一新生会（25学卒）恒例の懇親会が、熱気でわき返る千里山キャンパスの経商学舎A一四教室で、二十七人の出席のもと、和気藹々盛大に行われた。



第一新生会

田端昭雄 君司会の下、先ず集合写真撮影後、学歌斉唱、前京都新聞社長・会長の坂上守男君を初め、われわれ卒業以来、同期会のため活躍いただいた宮崎幹大君などこの一年間の物故者八人の方に対する黙祷。続いて篠原昭三会長の挨拶の後、懇談に移った。新しく参加された方も含め全員の近況報告が一時間余り続いた。その深い含蓄、濃い内容に

参加者一同時間の経過も忘れて聞き入った。例年になく深い余韻を残した会合であった。

来年度の再会を約して、三々五々と総合グラウンドのメイン会場へ散っていった。（半井弘基）

物故者四人に黙祷
——予科療燭会

関大予科療燭会（河合達朗会長）は、恒例によって十六年度の総会をスプリングフェスティバル当日に、経商A二三教室で開催した。

呼びかけは、現在掌握している会員百四十三人全員に行い、当日は出席者七人と議案一任者四十八人の署名捺印のもと総会は成立した。



予科療燭会

総会は代表幹事木村史朗君の進行で、今回の通知で物故した四人の御霊に黙祷を捧げた後、河合会長の挨拶に続き、総会議事である会務と会計の報告を幹

事堀敏夫君から提案。異議なく承認し、また「今後の会の在り方」に討議を重ねた。

引き続き会食に移り、教室での弁当を楽しみながら、瞬間に時が過ぎ、写真撮影を三宅英雄君が担当し、閉会を東浦副会長が述べ、一行は中央グラウンドへ向かった。（東浦栄二）

榎原前支部長に黙祷
——豊中支部懇親会



豊中支部

豊中支部は、スプリングフェスティバルに協賛して役員を対象に懇親会を呼びかけている。本年は、午前十一時に十三人が経商A一一教室に参集した。

榎本幹事長の進行で、冒頭に去る二月二十二日に逝去された前支部長榎原武雄先輩をはじめ物故校友の霊安かれと黙祷を捧げて弔意を表した。

初山支部長から懇ろな挨拶を受け、この一年間の支部行事を再確認して、議事を終え、会食に移り、九十二歳の齢を感じさ

せない顧問三宅川正先生の発声で乾杯をした。

今回は、同伴参加の中岡裕品豊中市議から市政報告があり、藤井栄二副会長には、法曹人の立場から、明解に個人情報保護法の要点を解説いただくなど、情報交換が重ねられ、格調のある催しに推移した。

そして逍遙歌は、元応援団長清水隆行君の澆刺たるリードで大合唱し、支部長差し入れの特級酒も、あつという間に空瓶に化すほどの盛り上がりであった。（藤本道人）

新入部員とも顔合わせ
——なぎなた部OB会

まだ蕾もかたい桜を横目にOB総会を開催しました。後藤OB会長より、行事へのOBの参加を促進する機会として、五月に田中ミヤ子総監督がUSAより帰国される時に合わせ、徳永先生の卒寿のお祝いをしようにと提案があった。多数参加頂ければと思います。

昨年度より総会の最後に、SF入試で入部した現役新入部員に来てもらい、OBとの顔合わせをしている。高校時代の稽古のこと、大学生活や将来の希望、一歩気になる大学での稽古のことなど楽しく聞くことができた。

最多の62団体が教室等で

今年はSF入学者を含め、男女三人の有段者だった。閉会後、後藤会長よりランチのカンパを頂いた。御馳走様でした!!

(築山純子)

「関大は誇れる大学」と上林会長

―学部二十七年会

朝方の雨も止み、スプリングフェスティバルに協賛する学部二十七年会の懇親会に集う会員は、奥さん同伴の六組を含めて三十人、定刻十一時に顔を揃える。窓越しの桜一本が五分咲きで花をそえるが、今年の開花は遅い。芝田幹事の司会で物故会員の黙祷をした後、先に記念写真を撮り、上林会長の「関大は誇れる大学だ」と自信を持って研究

教育に励んだ先覚者に続けと力説されエピソードを披露、全員の健康を祝って乾杯した。食事の途中から時間を惜しんで、出席者全員から在学中や卒業後の思い出、エピソードを



学部27年会懇親会

ソードを発表した。

午後一時の移動の直前まで熱心に聞き入り、旧交を暖め合い、大急ぎで中央グラウンドのセレモニーに参加のため、懇親会の幕を閉じた。

(畑下辰典)

大先輩から新卒まで三十余人

―国文校友会

スプリングフェスティバルに参加後、法文A一〇四教室に集合。十六時より「すっぽん」で懇親会を開催した。



国文学科同窓会懇親会

昭和二十七年卒業の田中敬祐氏をはじめ、前田修二、北村英子、石崎正明諸氏らの大先輩から昨年卒業した永谷大介氏ら三十余人が参集した。横山享史氏の司会、清水好子名誉教授への黙祷、関大一高校長石田晋一氏の乾杯で開宴。大阪日日新聞社記者の木下功氏や尾谷治美氏ら

がはじめて参加してくれた。

飛び入り参加した藤本校友が熱く北條秀司について語った。ゲームなどもあり、楽しいひとときを過ごし、来年の再会を約束した。

(浦西和彦)

「寮士会春の集い」として

―秀麗寮士会

同じ釜の飯を食って四年間過ごした秀麗寮、仲間が集えば三十年、四十年タイムスリップしてしまふ。拡大幹事会として一期から今春卒業した四十九期までの二十三人が出席。今年三月発足した「関西支部」について、山本哲夫副支部長から設立総会の模様・今後の活動について報告あり。また、「関東支部」の尼崎治雄支部長からホームページ(アドレスは文末)を立ち上げて掲示板の活用、「関大東京センター」を利用して定期的な会合の様子などが報告された。

来年からは、このスプリングフェスティバルの日に「寮士会春の集い」として幅広く会員に呼びかけることに決定した。

幹事会終了後は校友会行事に参加して逍遙歌を歌い、野点でお茶を頂き、三々五々豊津や梅田に繰り出して行った。

(<http://www.e-silverheart.com/syunei>)

(市場康雄)

新たに幹事七人加わる

―応援団OB千成会

応援団OB千成会総会が四月三日、千里山キャンパスで開催された。



千成会総会

田中幹事長の司会により深澤副会長の開会の辞をもって始まり、来席頂いた上原校友会会長からこれからの千成会に更に大きく期待する、との祝辞をいただいた。

会員物故者への黙祷、国歌斉唱、森山会長挨拶と続き、体育OB会会長・千成会相談役の小坂氏より体育会・応援団一体となった今後の活動を祈念するとの挨拶をいただいた。

議事に移り、各議案を満場一致で了承。続いて中川副会長から千成会四十五周年記念会報「千成」作成経過報告、森山会長から現役へ応援団綱領の贈呈、山

本現役コーチから応援団現役の活動報告、七十五代上野、七十六代村井両氏のコーチ就任紹介があり、また千成会役員として新たに七人の幹事が加わったことが報告された。

また四月より施行された個人情報保護法に基づき会員個人情報についての取扱いは校友会個人情報保護ポリシーに準ずることの報告もあり、最後は多田副会長の閉会の辞で幕を閉じた。その後弁当を食べながら再会を喜び合った会員たちは午後から行われた現役のパレード、演舞を観賞し、更に交流を深めた。当日の様子は千成会ホームページに掲載しています。

(semarika.fc2web.com)

(河野賢治)

三十周年、三百回迎える

―金曜会

金曜会は校友会の登録団体ではないが、ほぼ毎月第一金曜日に赤松勝也先生をはじめ金属工学科の卒業生を中心に集まる会であることから、「金曜会」と名づけた。この会も今年の三月で記念すべき三十周年、三百回を迎えることが出来た。

母校のスプリングフェスティバルにも毎年参加しているが、今年は野点でお茶を頂きながら



金曜会

俳句を作った事は、参加者全員の良き思い出となった事と思う。

母校の教育・研究内容と設備の充実ぶりを観て、あらためて関大の校友である事に誇りを感じた一日だった。

さらに来年は新学生会館も完成していると聞き、メンバー一同、来年のスプリングフェスティバルを楽しみにしている。

(武藤康志)

「語り合う会」で話が弾む

―藤井寺支部

藤井寺支部の恒例行事の一つである「桜の母校で語り合う会」を開催した。午前十一時に母校に集合、晴天であったが桜の開花はもう少しのところであった。集まった人は一様に、今年もこの催しに参加できた嬉しき、懐かしさに溢れていた。支部の

新役員による第一回役員会

―川西支部



川西支部役員会

四月一日、新役員により十七年度がスタートした。その新役員による第一回役員会を午前十一時に経商A二二教室で開催し、二十五人が出席した。先ず水口

継続行事である関係上参加するメンバーも、固定化しつつある。しかし、皆一堂に会すると、話は弾み学生時代に戻り、戦前戦中、戦後のその当時の母校、就職、仕事、家庭生活にいたる話等よくここまで覚えていたなあと思うほどであった。その間、弁当を食べ、缶ビールを飲みながら歓談する。

話は尽きないがお互い予定もあり、来年もここに集うことを約し解散した。

(國下和男)

支部長から新役員の紹介があり、続いて出席者の自己紹介、そして、今年の活動方針など、活発な意見交換が行われ、大いに盛り上がった。また昼食をとりながら和やかな雰囲気の中で新役員相互の交流を深めることが出来た。

その後、博物館前の階段にて記念写真を撮り、ほぼ全員千里山キャンパス自慢の桜(残念ながら三分咲き)を見ながら、セレモニーに参加するため中央グラウンドに向った。道すがら母校の発展ぶりを目のあたりにし、在学当時を思い浮かべ感慨に浸った。(隔世の感)

グラウンドには約三千人の方々が集まり、上原校友会長、森本理事長、河田学長の話に耳を傾けた。そして、応援団長のリードで学歌、逍遙歌を斉唱し、更に、祭りをテーマにした創作ソラン節の踊りなどを見て感動した。思わず「関大がんばれ」の熱い思いを胸に母校をあとにした。

(蒲岡俊二)

他クラブとの交流の機会

―交響楽団OB・OG会

春爛漫のキャンパスを眺めながら、教室に延べ三十人が参集。総会に続き、顧問の徳常助教授とOB・OG会員そして現役団員



交響楽団OB・OG会

との和やかな親睦会を開催し、古今の行事や年代による気質等の日頃聞けない話に花が咲き、アツという間の二時間となった。今年から現役のOB・OG担当が男女ダブルキャストになり一層充実することだろう。「確かめよう青春・深めよう友情・高めよう母校愛」のフレーズそのものになった。

その後、千里山中央グラウンドでの熱気あふれるセレモニーや演舞を楽しみ、総合図書館等を見学し、来年の再会を約束した。また、他クラブとの交流も出来る有意義な機会となり、お陰様で、時を超えたすばらしい集いになった。校友会の皆様ほんとうに有難うございました。

(谷口眞人)

コーヒー&バザーのお店

―女子秀麗会

桜の開花にはまだ早かったものの、朝からの雨も上がった頃、コーヒーとバザーのお店を開いた。芳しい匂いに誘われるかのように、九時過ぎにはお客さまも立ち寄られ、どの方にも本格的な味わいだとのお誉めの言葉をいただいた。そして、お昼前には売り切れるという盛況ぶりだった。また、会員の手づくりによる色紙や持ち寄り品などバザーの品々も、またたくまに完売した。

年に一度だが、顔見知りの方を見かけたり、校友の方との新



女子秀麗会バザー

お孫さん連れ夫妻で参加 —杉本大阪市議—



グラウンドでのセレモニーも終わろうとすると、大阪市議の杉本末廣氏（昭30学二商）が、ご夫人とまだ小学校低学年と思しき男女のお孫さん二人を連れ立ってご来場。

「関大へは、結婚間もない頃に連れて来てもらって以来やから、もう30何年ぶりやわ。大学も随分変わったわね」とご夫人は懐かしそうに周囲を眺めておられた。杉本市議も「今日は朝から孫がやって来て、関大のスプリングフェスティバルを思い出し急遽やってきた。幼稚園の方から上がってきたが、孫たちも結構喜んでついてくれた」と、よきグランマー、グランパーぶり。

市議には3月末で定例議会も終わり、一息といったところ。在学中はボクシング部だったこともあって、凱風館を見たい様子だったが、二人のお孫さんがあちこちとはしゃぎ回っていたので、少し眺めただけで、本部受付前の送迎会場の方へ向かった。幼稚園の方から上がってきたが、孫たちも結構喜んでついてくれた」と、よきグランマー、グランパーぶり。

市議には3月末で定例議会も終わり、一息といったところ。在学中はボクシング部だったこともあって、凱風館を見たい様子だったが、二人のお孫さんがあちこちとはしゃぎ回っていたので、少し眺めただけで、本部受付前の送迎会場の方へ向かった。

応援団吹奏楽部の演奏、チアの演技に声援を送り、フィナーレの逍遙歌の合唱にも参加された後、キャンパスを散策したいとゆっくり図書館の方へ歩いて行かれた。何とも微笑ましい光景に出会った。

(広報部・KT)

場所を変えての懇親会、年代を超えて交流が持てるのも、こういう場ならではの。書道部に在籍していて良かったと思えるように大いにOB・OG会を利用してほしい。次回も多彩な顔が揃う事を楽しみにして開会した。

(権信子)



書道部OB・OG会総会

季節料理

ちやい

霧島

(元大関霧島の店)

各種宴会予約承ります 3～45名様迄

各コース用意しておりますのでご予算に応じて御相談賜ります
(活ハモしゃぶコース)

営業時間 平日 PM:5:30～AM2:30

祭日 PM:5:00～AM11:00

定休日 日曜日(日月連休時、日曜営業月曜休)

大阪市中央区東心斎橋2-3-14 カマロビル1F

(ミナミ三津寺筋の堺筋寄りメトロホテル裏)

TEL 06-6213-2312 FAX 06-6213-2393

倉橋雅夫(昭和40年経済卒業)



予定者全員の顔揃う

—長砂ゼミ長友会—

十七年度の商学部長砂ゼミ長友会総会は、恩師・長砂實名誉教授をお招きして、例年通りスプリングフェスティバルに合わせて百周年記念会館・サロン桃源で開催され、出席予定だった十三人全員が顔を揃え、一年ぶりの再会に話が弾んだ。ただこ

れまで毎回出席されていた木村統一氏が体調を崩されており、初めて不参加となったのは寂しい限りであった。



長砂ゼミ長友会

総会では水野芳夫会長の開会の挨拶に始まり、長砂先生から近況報告を頂戴した後、議事に入り、会計報告・監査報告が行われた。

引き続き懇親会に入り、乾杯の後各自の近況報告へと進んだのだが、持ち時間の三分間を使い果たしてもまだまだ自分の弁論(?)に酔いしれて、進行役にさえぎられる場面も多々あり、今年も進行役泣かせの近況報告となった。

その後、中央グラウンドでのセレモニーを見た後、校内を見学、来年の再会を約束しながら散会した。

(百村真一)

立杭焼バスツアー案提示

—書道部OB・OG会—

故大庭教授らの協力で始まった総会も十回目。今年も桜の開花とともに経商学会で、会員十六人、現役部員十六人で開催恒例通りの進行だか、年々流れも良く、内容も充実。会計監査の規約改正も承認された。

会長の方針通り、各担当の副会長から具体的な経過報告がされた。ホームページ作成も着々と進み、イベントでは、書展に代わる立杭焼バスツアーの計画案が提案された。初めての試みで今後が楽しみ。

結婚の「お相手選び」は「相談室選び」から・・・

本音で向き合える温かい相談室

ご連絡お待ちしております

<http://www.koodivision.co.jp/arch/>

tel 06-6966-5487

Bridal Arch アーチ結婚相談室

大阪市中央区谷町1-5-7 ストックビル天満橋403
(株)クーディビジョン内 天満橋駅0分

中央グラウンドに紫紺旗輝く

― 応援団OB長柄会

我が長柄会のメンバーは、校友会受付テント前に集合。現役応援団諸君の歓迎の演舞演奏に元気づけられ、有鄰館の二部応援団本部団室で懇親会を開催した。昼食をとりながらの現役・OBの会話が弾み懇親会は大いに盛り上がった。

パレードを見学のために有鄰館をあとにし、中央グラウンドでの校友歓迎セレモニーのためにスタンドへ。グラウンドでは紫紺の征旗の輝ける中、校友会長・理事長・学長の校友歓迎の挨拶に続いて、現役応援団諸君



応援団OB長柄会

の演舞演奏が華やかに繰り広げられ学歌、逍遙歌を声高らかに歌った。

このあと急いで総合関関戦の前哨戦のボクシング競技応援の

ため凱風館三階ボクシング道場へ、選手諸君の頑張りで母校の大勝。再び団室で懇親会の延長戦。

応援団という性格から、校友会支部や職域の世話役を兼ねているOB諸先輩方も多く、参加者全員が顔を揃えられたのが日も暮れなすむ頃、それからしばしの歓談のあと学外に場所を移し懇親会の仕切りなおし。

年々大きく飛躍を遂げる母校の姿に触れ、自分自身の発奮の材料とし明日への活力をみなぎらせ、帰る道すがら「新学生歌」の「友よたたえよこの若き世界に挑むおしくも我等に高き理想あり」と思わず歌いながら帰路に着いた。(佐々木博)

血回しなどマジックショー開催

― 中央東支部

女子秀麗会と協賛で午前十一時からマジックショーを開催した。校友、家族、留學生の見守る中、血回し、空の箱からチョコがさくさく。学生の飛び入りや、マジック用具のプレゼントに拍手喝采。隣のテントブースでは土鍋ごはんやお餅を御馳走になり、お腹は一杯。

経商学会での支部懇談会には前田支部長以下十数人が集合し、昔話で盛り上がった。



中央東支部

中央グラウンドで行われた歓迎セレモニーには全員出席。参加者の熱気で太陽も顔を出す中、応援団の演奏、「漢舞」の迫力ある演舞の後、学歌、逍遙歌と一緒に歌う。

野点会場で「おてまゑ」を頂き、俳句コーナーで一句をひねり、来年も桜の母校に集う約束をして友と別れた。(伊藤晃彦)

会員・家族三十二人が参加

― 旅の味覚会OB会

旅の味覚会OBが十八人、家族が十四人、計三十二人の参加があった。

「久しぶりの千里山キャンパスで、無茶苦茶変わったところも多々ありましたが、私は何と言つても『BOXから特別講堂に抜ける狭い階段』を毎日のように使っていたので、変わってない姿を見て、涙ぐみました。」と、このような感想もいただいた。

四年前、あるOBがインターネットの掲示板を開設した。そこにはいつしか幅広い年代のOBが集うようになり、今回の参加呼びかけもこの掲示板での告知のみだった。



旅の味覚会OB会

「旅の味覚会(×E×B×E×C)OBのみなさん、ぜひぜひ、こちらの掲示板へGO!!」
(<http://6310.teacup.com/tainomikaku1152>)

「拡大二九千里会」提案を承認

― 二九千里会

春の恒例行事であるスプリングフェスティバル参加と、千里山キャンパス千三百本の桜観桜

のため百周年記念会館第三会議室にて、午前十時より懇親会を開会した。



二九千里会

懇談会の中で、出席者から二九千里会と学部二九年卒業記念誌編集委員会との関係―組織の位置付け―はどうなっているのかの質疑が出された。これに対し編集委員会会長より、当核委員会とは記念誌発刊により、事業目的は達成され、清算、解散ということになる。なお会計は、本事業のため独立した特別勘定として処理されるものであることを念のため申し添える旨の説明がなされた。他の出席者からも、一昨年の秋の二九千里会総会において二部を含めた拡大二

九千里会したいとの提案がなされ、了承された。

これを受けて昨年のスプリングフェスティバルの日に臨時総会を開催、会則変更と拡大二九千里会が承認可決された旨の経過説明がなされた。

以上で意見も出つくしたので記念誌発行を成功させるため努力しようということになった。引き続き天井氏の乾杯の音頭で懇親会に移行した。

席上、考古学の末永教授の門下生である亥野氏より先生のエピソードの紹介と、先生より亥野氏宛の書簡が供覧された。

時間が来たので逍遙歌を合唱し、セレモニー参加のため流れ解散した。ときに午後一時であった。

(岡田一志)

誇らしい母校を散策

―尼崎支部

スプリングフェスティバルに家族懇親会として参加し、校友と家族十九人が、懐かしい母校に集った。

法文学舎に集合し、竹瀬支部長の挨拶、白井前文部長の乾杯の音頭の後、若かりし頃の話、また尼崎支部の活性化などの話に花を咲かせながら、楽しく昼食をいただいた。

昼食後歓迎セレモニーまでの

間は自由行動となり、在学中からの変わらない伝統が守られている学舎に昔を思い出し(もう少し勉強しておけばよかったと後悔も)、またその反面、どんな近代化が進められている母校を誇らしく思いながら、各人それぞれで学内を散策した。

歓迎セレモニーに再び集結

応援団の演舞・演奏を観覧、そしていつもの学歌、逍遙歌を全員で熱唱。全員が何十歳も若返り、楽しく過ごすことができた一日だった。

十三年連続で総会

―JR関大会

会員百三十人のうち二十五人が出席して総会を開催した。本会は国鉄関大会を受け継ぐ歴史あるJRグループの職域組織であり、これで十三年連続してスプリングフェスティバルにあわせて総会を開催している。

総会では会として会員に寄付を募り総額三十二万円の寄付ができたことの報告や秋の旅行、ゴルフの計画について話し合った。引き続き眞谷崇雄氏(14法)の高らかな乾杯の発声で懇親会に入り、各会員が近況を報告するなど懇親を深め楽しい時間を過ごした。

来年は欠席された身近な会員

を誘って更ににぎやかに行おうと、再会を約束して散会した。

(三宅 順)

現役執行部と最後の意見交換

―天六同友会

恒例となっている天六同友会員と現役との意見交換が、二部学友会の高井執行委員長他二人を迎えて十一時から弁当を食べながら行われ、二部の現状や今後の活動について話し合った。

二部学友会は十七年度の役員が最後の執行部であり、五十年以上に亘って続いた二部学友会



天六同友会

俳句コーナーから

今年は桜の開花が遅く、千里山の桜もほとんどまだ蕾であったが、法文坂の登り口の一本だけがやつと五分咲きに花びらを開かせ、われわれを歓迎するように微笑みかけてくれた。

○チラホラと出迎え遅し千里山 畑下辰典

前校友会長の秀句である。感じが表れていますね。

○待ち望む花開く日を堅蓄(木下貴道)

明日の新人生歓迎会準備のため日曜日にも登校の法学部実行委員の五人。まずは野点を楽しみ、スラスラと一句。

○桜咲くひよりたちよどこへ飛

ぶ(藤井瑛子)

わたし、このフェスティバルお気に入りなの。一歳の時からお母さんに連れられて毎年通い続け十八年目になるの。スゴイデスネ。

○もくもくと桜芽ふくらす卯月入り(中尾恭志)

満開まであと一週間程度かなー。待ち望むこの気持!

○慰霊碑に親父を偲び桜咲く(藤井光治)

慰霊塔に校友と共に眠りになる。桜咲く下で。お父様って幸せですよ。

(広報部・北村英子)



「ウー」と1句ひねっている実行委員の学生

スプリングフェスティバル初参加

―コール・テクニカOB会

合唱団OB会として五年毎のステージなど「歌」を中心に活動をしてきたが、活動の活性化のためには、もう一つの柱として我々は「関大卒業生」であることを再認識するべきではない

かという意見が高まり、その具体的な行動として、校友会への組織登録申請と、スプリングフェスティバルへ参加することになった。

法文学舎の教室をお借りして十七年度OB総会を開催するとともに、テントブースで「阪神タイガース」ナッツ缶(東洋ナ

ツ(株)製を販売させて頂いた。総会では、校友会への登録申請が承認されるとともに、百二十周年を迎える来年に合わせてテクニカOB会も何か「歌」の催し物を行うことになった。卒業以来なかなか母校を訪れる機会のなかったOB諸氏も、学内で総会を行うということで各地からの参加者も増え、変貌を遂げる千里キャンパスも見学しながらテントブース出展で何か学祭気分を呼び起こしてくれようだった。そしてこれも変貌を遂げつつある各人(?)に驚きつつ学歌・学生歌を熱唱で



コールテクニカOB会

でもありがたいことに、桜は少なくても、人はいつも通りに集まってきた。菓子パン・メザシ・大根・洋酒・文房具など、このお店の定番の品々が目当てのお客が多く、山積



吹田支部婦人部

きて、参加させていただき本当によかったと思う。(紺木久彌)

ガレージセール屋前に完売
— 吹田支部 —

午前九時、吹田支部婦人部ガレージセールのテント前に集合すると、目の前の風景には何かが欠けているような気がした。そう、いつも心をウキウキさせる桜の開花が、今年は遅れているのだった。



社会学部同窓会

桜や木々の緑を堪能

— 社会学部同窓会

だった物があつという間に売り切れ。洋服や食器などの掘り出し物を探すお客さんには、おしゃべりの合間にうまく値切られてしまうのも、悔しいというより楽しいものだ。

また、八澤支部長を始め、吹田支部の男性会員の皆様方がテントに足を運んでくださり、いろいろな形で売り上げアップにご協力いただいた。

用意した品物は屋前に完売。さすがにいい気持ちで、打ち上げを兼ねた昼食会に全員で向かった。(花岡郁枝)

初めて会場にまで足を運んでくださった方たちの話に聞き入ってしまい、話題は予期せぬ広がりをもってききました。二人のヘルパーさんとともに参加してくださった同窓生。乗越して戻り、降車ホームをかえないと外に出られないなど、まだまだ町の整備の必要性を感じました。

歓談の後、今年はさわやかなキャンパスを巡り、演奏を遠くで聴きながら桜や木々の緑を堪能しました。「晴れてよかったですね」昨年お世話になったレストランの女性です。雨との予報なのに、お昼には強い光が照りつけて、まさに同窓会日和。

スプリング・フェスティバルのお陰です

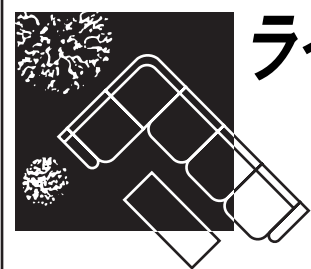
今年のフェスティバルは、少し雨模様の時もありましたが、恒例の餅つきテント、パンの販売テント等に加え多数の新規グループが参加し、昨年よりも盛り上がったフェスティバルになりました。



校内を廻っていると如何にも「久しぶり!」とお見受けする二人連れを見つけ、早速声を掛けさせて頂きました。お二人は山口勝明さん、寺本和信さん、四十七年工学部の卒業(建築・電気)との事でやはり、三十数年ぶりの来校でした。

在学時のクラブのOB会に来られたとの事。OBさんが集まるにはフェスティバルは絶好のチャンスらしいですね。この日に合わせクラブOB会を開いているところは多い。是非毎年、来てや!!

(広報部・武内博資)



ライフデザインの時代へ

家具師

株式会社 大谷賢三商店

〒579-8063 東大阪市横小路町5丁目5番5号 Tel. (0729) 82-3311 (代) Fax. (0729) 84-4350

「年に一回ですもの」。

母校には帰ってくる私たちを迎えてくれるまなざしはいっぱいあります。晴れにくれた神サマアリガトウ。(増尾敏子)

母校施設で一泊旅行を計画

— 社会保険労務士関大会

今年も恒例によりスプリングフェスティバルに合わせ、通常総会を行った。今回は二十六人の参加だったが、年々若い世代(平成卒業)が増えてきており、若い人にも興味をもって見られているという責任を痛感した次第。

特別講演では、今年も社会学部の森田教授に労務管理についての講演をお願いした。総会を終え、その足で学内レストランへ行き、懇親を深め全員で逍遙



社会保険労務士関大会

歌を合唱した。

今年は大学のセミナーハウスである白馬梅池高原や彦根荘を利用して、一泊旅行を計画している。ちなみに昨年の六甲山荘は大変好評だった。(永盛啓司)

堅物メンバー達も御満悦

— 機友会

工学部機械系学科の卒業生を核とした機友会は、二〇〇五年総会を第四学舎二号楼一〇一教室で開催した。事業報告・会計報告・役員改選案・新規事業計画案・次期予算案が順次報告審議可決され、予定時間内に無事終了した。

引き続き懇親会は、場所を例年どおりの一号楼玄関横の講師室に移し、差し入れのワインや日本酒で来場OB達と共に歓談のひと時を持つことができた。さらに、準備した生協のお弁当も春らしく素晴らしい内容で舌鼓を打ちつつ懇親の輪に色が添えられた。機械系学科の懐かしい写真も学内委員の方々の計らいで展示されており、話にも花が咲いた。

最高の日和に恵まれた中央グラウンドにおける歓迎セレモニー、応援団による演舞・演奏を観覧し、チアガールの若き活躍に我ら工学部の堅物メンバー達

も血湧き肉踊る気分で御満悦！桜の花は蕾であったが心は満開！

「確かめよう青春！深めよう友情！高めよう母校愛！強めよう校友の絆を！」その後も、機械系学科「機友会」に乾杯！と気炎が揚がり楽しい一日であった。(蘇建通)

目指せ!!復活陸上競技部

— 関大陸友会

陸上競技部OB会・陸友会総会が、十一時から経商三〇五教室で行われた。全国に散らばったOB達がこの日を心待ちに千里の山に集まり、懐かしい思い出を語り合い久しく会う先輩、後輩達の会話に花が咲いた。

総会では、白神玲一郎副会長が「陸友会会員の結束を果たし、強い関大陸上競技部を目指したい」と挨拶。続いて迫川勲作監督から「今年度から関西学生駅伝は琵琶湖駅伝にコースが変更される。部員一人一人が高い目標と自覚を持って全日本学生駅伝(熱田神宮・伊勢神宮)四位までの出場目指し頑張っている」と報告があった。

最後に大学側に対して、トラックの補修、投てき用サークルを公式用につくり変え、ジャンプ用マット等の購入など施設の充実に対し謝辞を述べた。今年

は桜の開花が例年より遅く肌寒い中で名物「弁当」を食した。(八木正)

正門、総合図書館：と見学

— 滋賀支部

「一緒に『スプリングフェスティバル』に行こう」と銘打って案内をしたところ十二人の参加があった。集合のJR吹田駅になつかしい顔を見、「よう、どうしている？」等の話をしながら阪急吹田駅まで。「昔、自分の通った頃は…」等々、十年前の「関大生」がそこにはいた。



滋賀支部

大学に着いてその変貌ぶりにみんな声も出ないくらいに驚き、正門、総合図書館と目をまわすする一日の見学会だった。

参加者の中尾恭夫さん(29商)の野点会場での一句を紹介する。もくもくと 桜芽ふくらす 卯月かな

(菅井清充)



たこ焼割烹
たこ昌
Takomasa

大阪出るとき
連れてって〜♪

たこ昌の
たこ焼 明石焼

私立大学学術研究高度化推進事業に過去最多の六件選定 総額二十六億円規模の研究がこの春スタート

この事業は、私立大学等にお

ける研究基盤の整備と研究機能の高度化を図るため、国が重点的かつ総合的な支援を行う文部科学省所管の大型プロジェクトです。

平成八年度に発足して以来、時代の要請を反映しつつ順次整備拡充され、現在、「ハイテク・リサーチ・センター整備事業」

「学術フロンティア推進事業」

「社会連携研究推進事業（旧：産学連携研究推進事業）」及び「オープン・リサーチ・センター整備事業」の四つの事業（以下、便宜上「高度化四事業」と

略す。）を柱として構想計画の募集が行われ、学識経験者からなる私立大学研究高度化推進委員会における厳正な審査を経て採否が決定されています。

この度、本学から申請していた六件のプロジェクト構想が、すべて文部科学省から選定されました。申請数、選定数ともに過去最多、しかもこの「高度化四事業」の全種類を総ナメにする形で選定を受けたことは、本学の先端研究分野の多彩さとポテンシャルの高さを示す一大快挙

であります。

今回選定を受けたプロジェクトは、別表のとおりです。

これによって、以文館「学術フロンティア・センター」（仮称）の増築、簡文館「オープン・リサーチ・センター」（仮称）の増築及び経済・政治研究所の一部と高槻分室の改造といった研究施設の整備のほか、二十七件におよぶ教育・研究用の装置・設備群が整備されることとなります。

今回選定された六件のプロジェクトについては、研究期間である平成十七年度から二十一年度までの五年間における事業経費の総額は、補助対象となる経費

だけでも約二十六億円（研究費等を含む）が見込まれ、その約二分の一が国庫から優先的に補助されます。

この結果、「高度化四事業」として本学がこれまでに選定を受けた研究プロジェクトは二十三件を数え、このうち、平成十七年度は、継続中の十一件に今回の六件を加え、実に十七件の事業が展開されることとなります。

財政支援における法人の深いご理解と勝れた研究者集団の結集の賜物であるこれらの実績は、「研究に強い関西大学」としての大きな躍進を世に示すものであり、優れた研究成果によって、わが国の学術研究の高度化に多大に寄与するものとして、今後ますます大きな期待が寄せられています。

（総合企画室研究助成課）



以文館「学術フロンティア・センター（仮称）」完成イメージ図

平成17年度 私立大学学術研究高度化推進事業に選定された研究プロジェクト（研究組織）

ハイテク・リサーチ・センター整備事業	＜最先端の研究開発プロジェクト＞	
	①	研究組織名 関西大学HRCテラビット級情報記憶研究ユニット（母体：先端科学技術推進機構） プロジェクト名 ユビキタス社会を支えるテラビット級超高密度情報記憶システムのための革新的ナノテクノロジーの開発 研究組織の代表者 工学部 多川 則男教授 分野・領域等 理工・情報系（情報通信、ナノテクノロジー・材料）
学術フロンティア推進事業	②	研究組織名 関西大学HRCグリーンケミストリー研究ユニット（母体：先端科学技術推進機構） プロジェクト名 持続可能社会を先導する物質群の革新的開拓プロジェクト 研究組織の代表者 工学部 大内 辰郎教授 分野・領域等 理工・情報系（ライフサイエンス、環境、ナノテクノロジー・材料、エネルギー）
	＜優れた研究実績と将来の研究発展が期待される卓越した中核的研究拠点＞	
社会連携推進事業	③	研究組織名 人間活動理論研究センター（母体：文学研究科） プロジェクト名 革新的学習と教育システム開発の国際共同研究 一人間活動理論の創成－文学研究科 山住 勝広教授 研究組織の代表者 人文・社会系（人間科学）
	④	研究組織名 東西学術研究所（母体：研究組織に同じ） プロジェクト名 東アジアにおける文化情報の発信と受容 1. 言語文化研究班：「西学東漸」現象の言語文化的研究／2. 思想・儀礼研究班：東アジアにおける伝統儀礼・祭祀の研究／3. 交流環境研究班：文化交流を規定する歴史的環境の研究 研究組織の代表者 文学部 松浦 章教授 分野・領域等 人文・社会系（アジア文化研究）
オープン・リサーチ・センター整備事業	＜地域企業等との連携によって地域社会の活性化に結びつく研究成果を生み出す共同研究組織＞	
	⑤	研究組織名 政策グリッドコンピューティング実験センター（母体：経済・政治研究所） プロジェクト名 グリッドコンピューティングを用いた政策立案支援システムの開拓と地域社会への導入支援 研究組織の代表者 総合情報学研究所 村田 忠彦助教授 分野・領域等 人文・社会系（共同研究の相手先：地方自治体・その他（NPO））
	＜多様な人材を受け入れ、若手研究者や高度専門職業人などの人材養成や研究成果等の幅広い公開等を推進する研究組織＞	
	⑥	研究組織名 なにわ・大阪文化遺産学術研究センター（母体：関西大学博物館・文学部） プロジェクト名 なにわ・大阪文化遺産の総合人文科学的研究 研究組織の代表者 博物館長・文学部 高橋 隆博教授 分野・領域等 人文・社会系（類型：研究者養成型・高度専門職業人養成型・研究成果等公開型）

（注1）研究期間は、いずれも平成17年度～平成21年度の5年間。

（注2）研究組織代表者の所属名は、文部科学省からの選定通知に基づく表記を用いています。

平成17年度学部入学式

六三九人の関大生が誕生

平成十七年度学部入学式が、四月一日に千里山キャンパス・中央体育館で行われ、七学部の入学者六、二三九人が、関大生としての第一歩を踏み出した。



入学式

これまで新入生は中央体育館、父母等は東体育館で大画面のテレビ中継で行っていたが、今年から父母等も同一会場となり、午前・午後の二回に分けて行われ、午前十時から法・経済・社会・総合情報の四学部の、午後二時から文・商・工の三学部の入学式が行われた。

式辞で、河田悌一学長は孔子の言葉「学びて思わざれば則ち罔（くら）し。思いて学ばざれば則ち殆（あやう）し」を引いて、今後四年間の学生生活の中で、多くの経験を積み、さまざまなことを学び、思索して、自分の意見を堂々と言えるように

なって、「ひとりの自立した人間として、健全でバランス感覚をもった、なにごとに積極果敢に挑戦する」関大人に成長していつて欲しい」と激励、「この大学で大きく立派に成長して社会に旅立っていけるよう全力をあげて支援する」と述べた。

また、森靖一郎理事長は「本学は多彩な専門分野と豊富なカリキュラムを有する総合大学であり、本来に学ぶ意欲があれば、これほど恵まれた環境はまれといえる。入学してよかったと必ずや思っていたけると確信している。また、卒業時には関大を卒業してよかったと、心から喜んでいただけるように、あらゆる面で強い関大の実現に邁進していきます」と祝辞を述べた。

大学院には八一三人が入学

大学院の入学式は、四月二日午前十時から第二学舎四号館のBIGホール一〇〇で行われ、八一三人が入学した。うち法科大学院には一三五人が入学した。

新入生歓迎行事の一環で

アメフトの交流試合開催

新入生のスムーズな大学生活のスタートを応援するため、学部やクラブ・サークルがオリエンテーション期間中に様々な催

しを展開した。

各学部では、大学が人権問題の重要性を認識し、その教育研究に全学をあげて取り組んできていることから、入学式終了後または翌日に、人権をテーマとした講演会などを開催した。文学部では「響き合う言葉」と題して歌人の道浦母都子氏が講演。社会学部では落語家・桂福團治氏の「手話落語と私」、客員教授・鳥越俊太郎氏の「ジャーナリズムと人権」の二講演。総合情報学部では「セクハラ、DVのない社会をめざして」と題して弁護士久岡眞佐代氏が講演など。



新入生歓迎行事アメリカンフットボール試合

また、中央グラウンドでは二日、体育会スポーツ行進に続いて追手門学院大学とのアメリカンフットボール部の交流試合が行われ、新入生たちは校友会が寄贈した強化プラスチック製のメガホンを手に応援、関大生を

実感していた。

平成16年度卒業式

六六二七人が巣立つ

平成十六年度の学部卒業式が三月十九日、第一部七学部は午前十一時から千里山キャンパス・中央体育館で、第二部五学部は午後六時から百周年記念会館でそれぞれ行われ、第一部五、八八七人、第二部七四〇人の計六、六二七人が、四年間の学生生活の思い出を胸に巣立っていった。

第一部の卒業式では、昨年が続いて開式前にグリークラブOB会のメンバーらが新卒業生に祝いの歌を贈り、河田学長は「学問と実践の調和をはかる学の実化（じつげ）を理念とする関西

大学で学んだことを活かし、熱意と勇気をもってさまざまな困難に立ち向かっていく関大の伝統、関大人の強さを継承していつてほしい」とはなむけの言葉を贈った。

また、今年初めてアメリカのウェブスター大学と提携し、両大学で正規生として専門教育を受けることにより、卒業時に双方の学位を得ることができるD D（デュアル・ディグリー）プログラムの第一期生三人が卒業を迎え、式には黒木春香さんと竜神直子さんが出席。河田学長から関西大学の卒業証書を授与された後、ウェブスター大学の

ジェームズ・ステイリー副学長から同大学の学位記が授与された。



卒業式

なお、校友会では「学生振興支援基金規約」に基づき、この日の卒業式で第一部・第二部の卒業生総代と、第一部七学部・第二部五学部の各総代の計十四人に表彰楯と記念品を贈り顕彰した。

新修士五八三人が誕生

大学院の学位（修士）記授与式および博士課程後期課程の単位取得書授与式が、三月二十三日に百周年記念会館で行われ、八研究科五六三人の新修士が誕生した。また、後期課程単位修得者は四四人。さらに三四人が博士の学位を取得した（うち課程博士二人、論文博士二人）。

河田悌一学長は、新修士に向かって次のように語った。今日、「知識基盤社会」（Knowledge Based Society）の誕生を背景に高度な専門教育をうけた人材を輩出すべく関西大学大学院の使命はますます重い。二十一世紀

に入り、国家と民族の枠を超えるさまざまな問題が露呈するなかで「不確実な時代」をむかえ、「知識基盤社会」もその困難性を意識せざるをえない。しかし、河田学長は、莊子「大学」の「八条目」を引用しつつ、新修士は、大学院での研鑽を通じてえた学問における真理の探究と社会的貢献の精神を胸に日々精進するように訴えた。これこそ関西大学の理念である「学の実化」（知行合一）の実践に他ならない。



大学院の学位記授与式

進取の気取りに富んだ校友の輪がますます広がっていくことを確信させる学位記授与式であった。（傳修士会広報部 北川勝彦）

藤善眞澄先生の最終講義

並びに古稀祝賀記念会

藤善眞澄先生は、一九七一年四月から三十四年にわたり本学の教学の発展に尽力されてきたが、七十歳定年を迎えられ三月末を以て退職された。



藤善眞澄先生の最終講義

藤善先生は、東洋史学の中でも中国中世史を中心に隋唐五代時代の文化史、仏教史さらに中国歴史地理や東西交渉史の研究において影響力の大きい仕事をされ、教学の面でも大学院文学研究科長、評議員、大学院部長、東西学術研究所所長などの重職を歴任された。

その先生の退職に際し、三月十二日午後一時から、第一学舎第三会議室において、芝井文学部長のご挨拶を得て、百五十余人の聴講者が拝聴する藤善先生の最終講義「中国史逍遙」が行われた。講義は、先生の得意とされる中国仏教史の時代区分論から始まり、中国における仏教受容の変遷に関する熱のこもった内容で、聴講者が深い感銘を受けた。

また、午後五時半から大阪新阪急ホテルで、藤善先生のこれまでのご功績に対する謝恩を込

めた古稀祝賀記念会が開催され、河田学長、森本理事長をはじめ百七十余人の参加者を得て、先生の今後益々のご健康とご活躍を祈念した。なお藤善眞澄先生古稀記念会より藤善眞澄先生の著作『中国史逍遙』と『藤善眞澄先生略年譜・業績目録』が出版された。

学術フロンティア・アジア文化交流研究センター

開設記念第1回公開講演会開催

文部科学省が私立大学学術研究高度化推進事業として認定している事業の一つの学術フロンティア事業として平成十七年度より東西学術研究所に「アジア文化交流研究センター」が付設された。



アジア文化交流研究センターは、これまで東西学術研究所が行ってきた文化交流研究、中国学研究の遺産を継承し、さらにこの分野における世界的研究拠点を目指して「東アジアにおける文化情報の発信と受容」をテ

ーマに、本年四月より五年間の共同研究プロジェクトを実施することになった。

その開設記念第一回公開講演会が四月二十一日、百周年記念会館第一特別会議室において、世界的に著名なアメリカのハーヴァード大学燕京研究所所長の杜維明教授をお招きして二時間にわたって行われた。「儒教倫理と文明間の対話」と題する講演で、杜維明教授はキリスト教やイスラム教などの様々な宗教を根幹とする文明間の対話に対して儒教理念の有効性と重要性を指摘された。長年にわたり儒教倫理を研究されてきた杜教授の講演は、大学院生、学部学生も含めた百余人の聴衆にも蘊蓄のある極めて理解しやすい内容であった。開演に際し河田第一学長、松浦章アジア文化交流研究センター長、終演には橋本征治東西学術研究所所長の挨拶があった。二時間にわたる講演の通訳は、同センターの研究員である陶徳民教授が、司会は藤田高夫教授が担当した。

15人の退職教授に

名誉教授の称号を授与

大学では、この春退職した次の十五人の教授に、名誉教授規程に基づき四月一日付で名誉教

授の称号を授与し、二日に百周年記念会館で授与式を行った。（敬称略）

法学部 村井 正、文学部 中山喜代市、藤善眞澄 物部晃二、経済学部 堀江 義、商学部 保田芳昭、社会学部 石川 啓、植條則夫、岡田至雄、佐々木士師二、工学部 今西 茂、西田一彦、外国語教育研究機構 鳥井克之、中島 巖、諸沢 巖。

釜山の東亜大学校と協定交換留学は世界19大学に



東亜大との調印式

大学では四月十九日、韓国釜山市の東亜大学校と学生交換に関する協定を結んだ。調印式は関西大学で行われ、東亜大学校の崔在龍総長と河田第一学長が「毎年度一人ずつ、互いに交換留学生を受け入れる」との協定書に調印した。

東亜大は学生数約二万二千人、教員数五百六十人の私立大学としては韓国最大級で、「日語・

日文学科」がある。韓国の大学ではソウルの漢陽大学校に続いて二つ目の協定校。この協定で、関大の協定校は三月九日に調印式を行った台湾の静宜大学に次いで十九大学となった。

山田洋次監督が

大学院客員教授に

大学では四月十三日、映画監督の山田洋次さん(73)を二〇〇五年度の大学院文学研究科の客員教授に迎えること発表した。

担当科目は「美学・芸術学研究B」。「映画を読む」というテーマで、映画を観ながら学生の意見発表とそれに基づく討論を内容とし、十月に三日間の集中講義を予定している。

山田監督は大阪府出身。昭和29年東大法学部卒で、通算四十八作、二十七年も続いた「男はつらいよ」シリーズをはじめ、第一回日本アカデミー賞監督賞を受賞した「幸福の黄色いハンカチ」や最新作「隠し剣 鬼の爪」など数多くの名作を発表している。

砥粒加工学会会長に

北嶋弘一教授が就任

(社)砥粒加工学会の平成十七年度第一回通常総会が三月四日、アルカディア市ヶ谷私学会館で

開催され、同学会会長に工学部・機械工学科の北嶋弘一教授が就任した。

任期は十九年二月までの二年間で、関西からの会長就任は初めてのこと。同学会はIT産業を支える基盤技術である砥粒加工技術を中心としており、正会員約千五百人、賛助企業約三百社と小規模な学会ながら、開かれた学会として産学連携が極めてうまく推進されている。

大西昭男元学長・元理事長

お別れの会に八百人参加

去る二月二十六日に逝去された法人顧問・名誉教授の大西昭男先生(元学長・元理事長)の学校法人関西大学主催による「お別れの会」が、三月二十四日午後一時から千里山キャンパス・百周年記念会館で行われ、私立大学連盟関係者をはじめ、各自治体首長、教職員、校友、在学生父母など八百人が参加した。

式は、まず全員で黙祷を捧げ、応援団吹奏楽部が学歌を献奏。続いて式場左右に設置された大型スクリーンに映し出された大西先生生前の姿を観ながら、参加者はそれぞれ故人を偲んだ。森本靖一郎理事長、八田英二(社)日本私立大学連盟副会長(同志社大学学長)、太田房枝大阪府

知事、河田悌一学長の四氏が、それぞれの立場から大西先生の業績や思い出をお別れの言葉として述べた後、各界から寄せられた多数の弔電が披露された。



大西昭男先生お別れの会

森本理事長の主催者挨拶に続いて献花に移り、参加者は順次白菊を手にとり、向かい深々と頭を下げて献花し、最後のお別れをした。

関大 大 人 事

＜新任教員＞

▽法学部Ⅱ教授・笹本幸祐、専任講師・永田憲史、▽文学部Ⅱ教授・竹内 洋、助教授・若林雅哉、森部 豊、専任講師・菅原慶乃、▽経済学部Ⅱ助教授・古賀款久、▽商学部Ⅱ教授・中邑光男、専任講師・田村香月子、▽工学部Ⅱ教授・石垣泰輔、岡田芳樹、新宮原正三、山本 幹、助教授・鶴田浩章、浅川 誠、

専任講師・春名 匠、板野智昭助手・原田美由紀、▽外国語教育研究機構Ⅱ教授・玄 幸子、助教授・高明均、専任講師・柏木貴久子、▽法科大学院Ⅱ助教授・占部洋之。

＜昇任教員＞

▽法学部Ⅱ助教授・伊室亜希子、▽文学部Ⅱ教授・二階堂善弘、藤田高夫、助教授・森 貴史、山ノ内裕子、▽経済学部Ⅱ教授・谷田則幸、李 英和、助教授・清水 崇、▽社会学部Ⅱ助教授・橋本 理、山口 誠、▽総合情報学部Ⅱ助教授・谷本奈穂、▽工学部Ⅱ教授・石川正司、坂野昌弘、田村 裕、棟安実治、村中徳明、助教授・泉井 力、木下 光、齋藤賢一、下家浩二、専任講師・原 直也、牧平憲治、村山憲弘、矢野将文、▽外国語教育研究機構Ⅱ教授・高橋秀彰、助教授・鼓 宗。

＜新役職者＞

▽社会連携推進本部長Ⅱ小幡 斉副学長(総務・学生担当)、▽国際交流センター所長Ⅱ安部 誠治商学部教授、▽心理相談室長Ⅱ寺嶋繁典社会学部教授、▽東西学術研究所長Ⅱ橋本征治文学部教授、▽先端科学技術推進機構長Ⅱ大場謙吉工学部教授、▽法学研究所長Ⅱ孝忠延夫法学部教授。

雄大な海岸美 緑豊かな山々
山陰の旅情/香住海岸
新鮮な海・山の幸を料理！懇親旅行、ゼミ旅行などお気軽にご利用下さい
(海水浴の予約受付中！早めにご予約)
◆豊富な海の幸 荒磯料理 ◆高級和牛のふろさと但馬牛料理
◆冬の味覚かに料理 (11月初～3月下旬) その他ご予算に応じて料理致します。
香住温泉内湯 香住生まれのOBが経営しております
海辺の宿 はまかせ荘
ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ
TEL 0796-36-0773 FAX 0796-36-1898 <http://www.hamakazeso.jp>
兵庫県美方郡香美町香住区下浜 (香住駅から車で4分)

関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園ご下命店
学・校章型薯蕷(上)用 謹製
厚生大臣賞受賞 日本食品衛生協会会長賞
和洋御菓子司
株式会社 昌月堂
〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目13番28号
電話 (06) 6641-1666 (代) (06) 6641-6565 (代)
FAX (06) 6647-6478
取締役会長 山本 俊雄 (千寿会会員)
代表取締役 山本 雅己 (S53学1法卒)

関西大学創立百二十周年記念事業資金 寄付申込者ご芳名

第14回
平成17年
3月1日
～平成17年
4月30日
お申込分
〈敬称略〉

関西大学創立百二十周年記念事業募金に対し、前号（第五二六号）掲載以降、四月三十日までに次の方々からご寄付のお申し込みをいただいています。

ここに、ご芳名を掲げ、深く感謝の意を表します。

なお、四月三十日現在の募金申込累計額は次のとおりです。

個人 7453件・8億6889万4072円
法人 327件・13億3054万円
団体 175件・9281万8879円
合計 7955件・22億9225万2951円
今後とも、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

個人

◆一六五〇万円

羽間 平安（顧問）

◆二〇〇万円

野村 明雄（役員）

米田 幹郎（大阪府）

山田 拓幸（役員）

◆七五万円

飯田 幸雄（教職員）

◆二二一万円

田中 義昭（伊丹市）

◆一〇〇万円

藤善 眞澄（教職員）

◆八〇万円

北田 伸治（教職員）

◆六〇万円

平野 誠（教職員）

◆六〇万円

田中 義信（大阪府）

◆六〇万円

田中 義信（大阪府）

住谷 豊（奈良県）

田中 登（教職員）

中村 博夫（教職員）

松尾 利晴（教職員）

野村 典子（神戸市）

西山 富博（教職員）

飯田 八郎（大阪府）

丸山 勝茂（教職員）

田中 登（教職員）

中村 博夫（教職員）

松尾 利晴（教職員）

野村 典子（神戸市）

西山 富博（教職員）

飯田 八郎（大阪府）

丸山 勝茂（教職員）

田中 登（教職員）

中村 博夫（教職員）

松尾 利晴（教職員）

野村 典子（神戸市）

西山 富博（教職員）

飯田 八郎（大阪府）

丸山 勝茂（教職員）

丸山 勝茂（教職員）

田中 登（教職員）

中村 博夫（教職員）

松尾 利晴（教職員）

野村 典子（神戸市）

西山 富博（教職員）

飯田 八郎（大阪府）

丸山 勝茂（教職員）

田中 登（教職員）

中村 博夫（教職員）

松尾 利晴（教職員）

野村 典子（神戸市）

西山 富博（教職員）

飯田 八郎（大阪府）

丸山 勝茂（教職員）

田中 登（教職員）

中村 博夫（教職員）

松尾 利晴（教職員）

野村 典子（神戸市）

西山 富博（教職員）

飯田 八郎（大阪府）

丸山 勝茂（教職員）

◆三〇万円

朝治 啓三（教職員）

植田 潔（大阪府）

竹内 理（教職員）

田中 欣和（教職員）

美濃岡雅子（神戸市）

村居 正之（吹田市）

◆二五万円

稲田 時久（香川県）

新谷 良宏（教職員）

棟安 実治（教職員）

◆二〇万円

蘇建 源（奈良県）

田中 章博（西宮市）

田村 光広（長野県）

辻 晴雄（摂津市）

坪井 良正（堺市）

堂本 雅也（茨木市）

堂本 陽子（茨木市）

中野 真蔵（交野市）

中村 幸弘（教職員）

森本真実子（教職員）

◆一三万円

中川 憲治（芦屋市）

◆二二万円

佐藤純一郎（吹田市）

◆一〇万円

青木 重人（高槻市）

巖淵 由布（教職員）

岡田 守明（芦屋市）

亀井 克之（教職員）

川嶋 晋平（教職員）

清田 数美（東京都）

後藤 聡（豊中市）

坂本 龍次（大阪府）

芝中 信雄（教職員）

高田 綾子（教職員）

高見 武彦（兵庫県）

高田 綾子（教職員）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

高見 武彦（兵庫県）

加藤 武司（京都市）

来間 孝（神戸市）

斎藤 久克（堺市）

水道 孝市（河内長野市）

高見 由二（大阪府）

竹下 文雄（茨城県）

豊永 彰（元教職員）

直林 法廣（芦屋市）

仲川 勝敏（奈良県）

長尾 保（河内長野市）

松村 慎巳（元教職員）

松本 輝男（和歌山市）

陸田 弘行（高石市）

門出 章次（奈良県）

◆四万円

内田 弘之（岡山県）

黒田 明誉（寝屋川市）

木本 孝（大阪府）

重政 和博（教職員）

島田 晴夫（三木市）

白木 万博（元教職員）

中嶋 勝（池田市）

橋中 満（守口市）

◆三万九千九百円

亀井 利明（元教職員）

荒川 俊雄（守口市）

荒川 腆丞（大阪府）

板野 剛士（摂津市）

上村 松弘（奈良県）

川本 眞弘（埼玉県）

久保 伊作（奈良県）

郡 彪（徳島市）

相良 弘文（宮崎市）

下地 里美（奈良市）

曾野 文平（三重県）

高井 和男（石川県）

恒次 良一（奈良県）

席田 隆利（堺市）

西川 榮勇（大阪府）

原納 達之（元教職員）

水野 富藏（元教職員）

森田 明彦（枚方市）

山本武一郎（河内長野市）

◆二万三千元

森本 亨（神戸市）

◆二万二千元

稲村 和弘（東京都）

◆二万二千元

今西 昭夫（大阪府）

◆二万六千元

田村 悦夫（岐阜県）

◆二万円

青山 隆彦（高槻市）

天池 俊幸（長岡京市）

網 勝（栃木県）

荒木 行雄（三重県）

在間 寛（東大阪府）

泉 祐（千葉県）

乾 孝之（茨城県）

今井 滋（大阪府）

植島 義信（和歌山県）

上野 友三（富田林市）

宇野 耕二（吹田市）

大石 準一（元教職員）

大谷 隆志（河内長野市）

岡部 秀敏（西宮市）

岡本 賀生（愛知県）

岡本 秀人（河内長野市）

小笠原光信（元教職員）

織部 正明（河内長野市）

織部 正明（河内長野市）

織部 正明（河内長野市）

織部 正明（河内長野市）

織部 正明（河内長野市）

織部 正明（河内長野市）

織部 正明（河内長野市）

織部 正明（河内長野市）

織部 正明（河内長野市）

織部 正明（河内長野市）

織部 正明（河内長野市）

織部 正明（河内長野市）

織部 正明（河内長野市）

建築関連資格 の専門指導校

厚い信頼と合格実績で25年。

私たちは、これからみなさんの
資格取得を応援します。



抜群の実績に基づく指導ノウハウで合格に導きます。

建築士・宅建

1級建築施工管理技士 1級土木施工管理技士

教育訓練給付制度 厚生労働大臣 認定校あり

全国開講教室 **707** 教室
優秀な講師陣 **1000** 名

無料 受験生・法人向け
各種ガイダンス開催中!!

当学院では皆さんの資格取得をバックアップ
する無料ガイダンスを随時開催しております。
資格取得を目指す方、資格取得で就職活動
を有利に進めたい方、社内の有資格者育成を
考える方、まずはお気軽にお問合せください。
建築関連資格指導校として蓄積したノウハウ
で皆さんの資格取得を強力にサポートします!

資料請求や講座に関するお問い合わせは下記まで。

梅田校/TEL.06-6374-1411
大阪市北区中崎西2-4-43 アルテビル梅田
京橋校/TEL.06-6882-8211
大阪市都島区東野田町4-6-23 ニッセイ京橋ビル1F
なんば校/TEL.06-6648-5511
大阪市中央区難波4-7-14 リクルート難波4丁目ビル 3F
堺校/TEL.072-222-9311
堺市中区瓦町1丁-4-21 堺東ユニティビル 2F
尼崎校/TEL.06-6430-6811
尼崎市昭和通3-90-1 新星和尼崎ビル 1F
神戸校/TEL.078-241-1711
神戸市中央区雲井通4-2-2 神戸いすゞリクルートビル 3F
姫路校/TEL.0792-24-1411
姫路市南駅前町124 ニュースビル 5F
京都校/TEL.075-352-3011
京都市下京区烏丸通仏光寺下ル 大政所町680-1第8長谷ビル8F
草津校/TEL.077-566-6911
草津市大井1-15-5 ネオオフィス草津 3F
奈良校/TEL.0742-30-1511
奈良市西大寺栄町3-27 泉谷ビル 4F

<http://www.shikaku.co.jp>

総合資格学院

“強い関大”を目指して

加々美恵一 (大阪市)
河崎 章夫 (枚方市)
川原 昭洋 (枚方市)
鬼頭藤十郎 (名古屋)
木下 幸勇 (河内長野市)
木邨 明正 (西宮市)
桐山 啓一 (高槻市)
宜野座安順 (高槻市)
葛村 泰子 (堺市)
坂倉皓之亮 (河内長野市)
坂手 康暁 (奈良市)
塩元 邦雄 (石川市)
霜上 健祐 (元教職員)
新谷 永治 (堺市)
須上 弘行 (河内長野市)
高尾 裕二 (宝塚市)
高岡 優子 (河内長野市)
高谷 章 (河内長野市)
高田源三郎 (滋賀県)
武田美智子 (奈良市)
武村 彰子 (大阪府)
田積 一 (大阪府)
谷坂 弘 (河内長野市)
谷本 徹 (高槻市)
辻 伸佳 (河内長野市)
常陰 泰弘 (伊丹市)

寺田 浩稔 (三重県)
寺田 芳文 (茨木市)
十倉喜久夫 (加古川市)
中島 徹 (河内長野市)
中嶋 健治 (加古川市)
中原 良三 (岡山県)
中本己知夫 (三重県)
中山 容孝 (愛知県)
長岡 藤孝 (広島県)
名倉 保夫 (龍野市)
西野 文秀 (箕面市)
西端 軍造 (河内長野市)
野田 康子 (京都府)
橋本 則行 (伊丹市)
藤井 彦造 (西宮市)
藤巴 弘之 (大阪府)
藤本 登 (箕面市)
古庄 憲之 (三重県)
堀古 一美 (伊丹市)
堀古 佳徳 (伊丹市)
前田 英行 (吹田市)
牧 信幸 (京都市)
松川 孝司 (河内長野市)
松村 秀一 (河内長野市)

水口 眞理 (尼崎市)
峯 正明 (河内長野市)
三村 良弘 (茨木市)
宮崎 良彦 (河内長野市)
宮部 善隆 (摂津市)
向 澄 (川西市)
盛 稔夫 (河内長野市)
森中 博美 (茨木市)
山本 晋 (広島県)
湯川 勝 (河内長野市)
吉井 洋文 (東大阪府)
吉木 洋二 (山口県)
吉田 勇 (大阪府)
南河内郡 (匿名 一〇名)
意嶋 太郎 (堺市)
今里 明未 (宝塚市)
岡 正 (大阪府)
奥 信三郎 (さいたま市)
貴志 将之 (堺市)
中村 栄一 (札幌市)
中本 温勝 (交野市)
長廻 實 (吹田市)
長嶺 光生 (堺市)
服部 篤輔 (河内長野市)

古川 朋子 (尼崎市)
堀之内清人 (門真市)
前川 照雄 (河内長野市)
真境名晶子 (那覇市)
松本ちえみ (伊丹市)
村上 恵康 (枚方市)
森 祐二 (岡山市)
山内 英樹 (京田辺市)
(匿名 一名)
法人
◆五五五〇万円
富士通株式会社
追加分計
◆八〇〇万円
(匿名 一名)
追加分計
◆七〇〇万円
阪急電鉄株式会社
◆一〇〇万円
株式会社イケダオート
サービス 追加合計
◆一〇〇万円
株式会社アメフレック
ハウス食品株式会社
マルカキカイ株式会社

◆五〇万円
潮音堂
◆二〇万円
株式会社多田木工製作所
◆一六万円
(匿名 一名)
◆一〇万円
株式会社栄美通信大阪支社
株式会社ニチマイ
◆五万円
社団法人産業環境管理協会関西支部
テイク株式会社
団体
◆三〇万円
堺市役所関友会
◆二〇七〇〇〇円
大阪国税務麗会
◆一〇万円
服部関大会
◆六万一九〇六円
関大一高会

芳名録は「創立百二十周年記念事業局 記念事業・募金事務室」提供資料による。但し、新聞活字にない旧字等是一部、新聞活字で表記。

- 1 芳名は、個人・法人・団体に区分し、金額ごとに五十音順掲載。なお、二回以上申し込みの場合は合計金額を掲載。
- 2 個人の寄付については、寄付申込書に記入の氏名を掲載し、関西大学の理事・監事は(役員)、顧問は(顧問)、教職員は(教職員)、名誉教授・名誉校長及び退職者は(元教職員)と表示。また、学生・生徒・園児の父母、校友及び篤志家は、原則として次の基準で()内に住所の府県名、市名等を表示した。①大阪府、京都府、兵庫県は、市・郡名。②その他の都道府県は、都道府県名。ただし、道庁の所在地は、市名。
- 3 法人・団体の寄付については、寄付申込書に記入の法人・団体名称を掲載し、代表者名は割愛。

※寄付申込者ご芳名について、五千円未満のお申込分は省略させていただきます。なお、募金期間終了後に発行予定の芳名録には、寄付者全員のご芳名を掲載させていただきます。

◆三万円
53年度卒業生一同
〈課外活動OB団体〉
関甲倶楽部
◆二万五〇〇〇円
徳島市役所関大会
◆九九九九円
社会学部高橋ゼミ昭和
OB会
関西大学古美術研究会

おめでとうございますー春の叙勲・褒章

政府は、四月二十九日付で平成十七年春の叙勲受章者を、二十八日付で褒章受章者を発表しました。それに先立ち危険業務従事者叙勲が四月四日に発表された。校友会事務局で確認できた関西大学関係者は、次のみなさん心から祝意を表します。

なお、調査は近畿二府四県を中心に行っていますが、万全ではなく、未掲載の受章者をご存じの方は校友会事務局へご一報下さいますよう、お願いします。

掲載は、氏名・卒業学部・年齢・職業・連絡先の順。敬称略。

叙勲

◇旭日小綬章

寺坂光夫（てらさか・みつお）昭28学一経 75歳、元神戸市議員、神戸市東灘区住吉山手二一七一六

◇瑞宝小綬章

福田順一（ふくだ・じゅんいち）昭23大法 80歳、元大阪府知事室長、奈良市中山町二〇〇一六六

藤本 登（ふじもと・のぼる）昭32学一法 70歳、元神戸税関監視部長、箕面市粟生新家五七一三

◇瑞宝双光章

伊藤博道（いとう・はくどう）昭32学二経 74歳、保護司、和泉市池上町六三四

木下栄一（きのした・えいいち）昭17専二国 85歳、元公立小学校長、摂津市三島二一一一六

辻佐一郎（つじ・さいちろう）昭25学一経 76歳、元民生・児童委員、大阪市城東区中浜三二五二

長沢弘志（ながさわ・ひろし）昭18専二法 82歳、元国鉄大阪鉄道管理局姫路駅長、三田市下相野三六一

前川庄司（まえかわ・しょうじ）昭40学一東 62歳、元山本病院看護長、富田林市桜ヶ丘町一〇一四

宮本満夫（みやもと・みつお）昭32学一法 70歳、元近畿運輸局兵庫支局長、神戸市北区鈴蘭台北町六二一一二

山本景造（やまもと・けいぞう）昭32学一新 73歳、保護司、大阪市生野区新今里七六一一

弓立光明（ゆみたち・みつあき）昭30学二法 83歳、元公立中学校長、松原市阿保四一一二

危険業務従事者叙勲

◇瑞宝双光章

岡野 肇（おかの・はじめ）昭32学一法 77歳、元大阪府警監視、寝屋川市錦町十二一六

角野昭雄（かどの・あきお）昭34学二法 77歳、元兵庫県警警部、兵庫県加古郡播磨町野添二一八八

小山泰正（こやま・やすまさ）昭41学一法 61歳、元豊中市消防司令長、東大阪市下小阪二一一八

◇瑞宝单光章

大空泰行（おおぞら・やすゆ

き）昭32学二法 76歳、元兵庫県警警部、神戸市須磨区若草町二一三一九

須江琢之（すえ・たくし）昭26学一法 77歳、元大阪府警監視、和泉市山荘町一三〇一二

田中祥璋（たなか・よしあき）昭30高一 68歳、元宝塚市消防司令、宝塚市小浜四一一一五

恒次良一（つねつぐ・よしかず）昭32学一経 70歳、元法務事務官、橿原市白檀町一一四一三

増井稔雄（ますい・としお）昭28学一法 77歳、元兵庫県警警部、神戸市北区有野町唐櫃三七八四

褒章

◇黄綬褒章

植田喜一（うえだ・よしかず）昭29学二経 73歳、司法書士、門真市上野口町三八一一八

布谷伊忠（ぬのたに・これただ）昭36学一商 67歳、大阪布谷精器社長、芦屋市翠ヶ丘町三一八

山縣平蔵（やまがた・へいぞう）昭48学一中 56歳、大阪府立学校法人関西大学理事）67歳、ヤマガタ会長、豊中市新千里西町二一九一二

藍綬褒章
大丸昭典（だいまる・あきのり）昭48学一中 56歳、大阪府議員、大阪市阿倍野区桃ヶ池一一二一五

三前 洋（みさき・ひろし）昭29短大）74歳、調停委員、和歌山県日高郡南部町南道三二

校友短信

◇新丸亀市議会議員に二校友当选

四国・中讃の一市二町の合併で新たに発足した丸亀市の市議選が四月二十四日に投票され、**亀野忠郎氏**（昭47学一経）と**横田隼人氏**（昭58学一経）の二人が再選を果たした。亀野氏は公明前で当選4回、55歳。横田氏は無所属前で当選3回、45歳。

◇**島本町議会議員に山口博好氏初当選** 任期満了に伴う島本町議選が四月十七日に投票され、山口博好氏（昭50学一商）が初当選した。山口氏は無所属で53歳。

◇**大阪地検検事正に中尾巧氏就任** 中尾氏（昭45学一法）は大阪地検特捜部副部長・刑事部長・次席検事、法務省入国管理局長、大阪高検次席検事などを歴任。57歳。

◇**日本電産リード・コリア社長に戒田理夫氏就任** 4付1日付。戒田氏（昭44学電子）は平成15年3月から日本電産リードの代表取締役社長。48歳。

◇**北沢産業社長に尾崎光行氏復帰** 4付22日付。尾崎氏（昭44学工化）は、昭和44年北沢産業入社、常務、専務を経て平成14年から社長。今年3月に取締役役に退いていた。58歳。

◇**ジャパンフーズ社長に本所良太氏就任** 6月25日付。本所氏（昭47学一経）は昭和47年伊藤忠商事入社。執行役員を経て平成16年伊藤忠マネジメントコンサルティンク社長。56歳。

◇**ナムコ副社長に石川祝男氏就任** 4付1日付。石川氏（昭53学一独）は常務から副社長・コンテンツ事業官に昇格。50歳。

◇**センコー常務取締役到手塚武與氏就任** 4付1日付。手塚氏（昭48学一商）は取締役管理・労務副担当から常務取締役・事業開発本部長兼広報担当に昇格。54歳。



Alfa 147 **GTA**



Fiat Punto HGT



JIRON
SINCE 1945

新車やビンテージカーの在庫がご覧になれます
www.jiron-auto.co.jp



CITROËN C2



ELISE



BRABUS



CATERHAM SUPER7



MG



LOTUS

FIAT AUTO JAPAN 正規代理店
CITROËN JAPAN 正規代理店
三井物産(株) 代理店
三井物産(株) 代理店
(株)紀和商会 代理店
モーガンオートイフセ 代理店
MGローバー日本 正規代理店
ロータスカーズ 正規代理店

JIRON 自動車株式会社
TEL06-6644-0010(代) FAX06-6644-0011
〒556-0001 大阪市浪速区下寺3丁目8-5 ■日曜・祝日も営業致しております。■営業時間日・祝10:00~19:00平日9:00~19:00 ■年中無休

オース! ごきげんさん。

「思い出深いエピソードの数々」

この球技に出会って、色々な思い出をいただき、夢のようでした。その中から幾つかお話しさせて下さい。紙数に限りがあり、ほんの一部しかご披露できず残念です。

一、日本“初”連載

新記録達成はなにも米大リーグのイチローだけではありません。関西ローンボウルズクラブ(KBC)は、他のクラブに先駆け次のようなローンボウルズに因んだものを作り、海外のボウラーにもプレゼントし好評でした。

①テレカ作成(平成5年11月) 芸能プロのご協力モデルの派遣を受け、念願のテレフォン・カードを製作し、ローンボウルズPRの一助になった。

②Bowls cloth(球拭き)作成(平成6年10月) 外国からクラブ名の入ったボウルズクロスをプレゼントされる度に、

日本初のクロスを作ってやろうと意を固くしました。デザイナーも、日本にこれに類するものがない為、その苦労は言い表すことができない程でした。そのかいあって、球拭きにもつたいたいとい、テーブルクロスや壁掛けにされる程、上質で三色が引き立つ出来ばえでした。また、このクロス誕生は日本ローンボウルズ史にその一ページを記すことが出来たと確信。

③“KBC”Tシャツが! (平成7年9月) クラブTシャツ製作で、KBCロゴマークの大きさやそのプリント位置で迷っていました。その時偶然にプロデザイナーに

出会い、彼のアドバイスで翌日にデザイン決定。私にはいつも、困った時に「お助けマン」が現れ救われます。

二、解説書リリース
自費で解説書を発行せねばと思っていたところ、執筆依頼がありラッキー。

①日本レクリエーション協会より中・上級者向けに「ガイドブック」(平成6年3月)

②神戸市より企画編集した「What's Bowls?」(平成9年5月)

三、日章旗(Sun flag)返還つげれ話

日本での普及活動が英国、豪州で紹介

ローンボウルズの普及に16年

〈下〉 江守 和一

され、英語の辞書を片手に毎週、返事書きに追われていた平成四年、オーストラリアより一通の手紙が届き、この奇跡に近いドラマが始まりました。

「叔父からもらった日章旗を、持ち主の元日本兵に返してもらえないだろうか」との熱き願いが記されていました。日章旗に添えられていた送り主

の手紙の次の一節に触れたとたん、彼の思いやり溢れる優しい言葉に私は感動し、

読んでいくうちに「熱い涙が私の頬を伝っていました」

「このSun flagは私の叔父がTrophy(トロフィー)として戦場から持ち帰ったものではありません」と。

皆さん! もともとTrophyは「戦利品」という意味だったゆえ、戦死者からはぎ取った物でないと、私に訴えているのが読み取れたからです。

なんとしてでも持ち主に返還したいと思い、一念発起し一般紙に記事掲載を依頼。平成五年一月、たった

六十五日で持ち主が判明しました。しかし、彼は「南の島 ニュージーニアで昭和二十年二月、二十一歳の若さで戦死した少年飛行兵でした」

その後、私は祖国愛に満ちた六十年前の若人を敬い、平成六年九月、慰霊のため鹿児島県加世田市の「万世平和祈念館」を訪問。その際、館長よりこの祈念館が母校の大先輩、苗村七郎さん(昭18大経)が尽力なさって建立されたとお聞きしました。このドラマの第二部に、またしても関大の校友が登場。こんなに「ご縁」が連なっていくことって本当にあるんですネ! 私は帰阪後、直ちにお手紙を差し上げ、今日でもご厚誼いただいています。

この様な奇縁で、苗村先輩に私の関係する大阪西区倫理法人会の「経営者モーニングセミナー」での講師をお願いしましたところ快諾いただき、平成十六年十一月六日に開催させていただきました。

バラと紅茶ファンの英国びいきの私が、ローンボウルズに熱中しているのも「英国党」の「証し」だったのかも知れません。

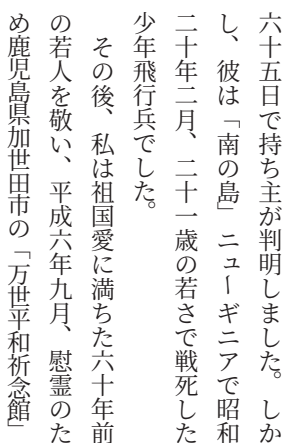
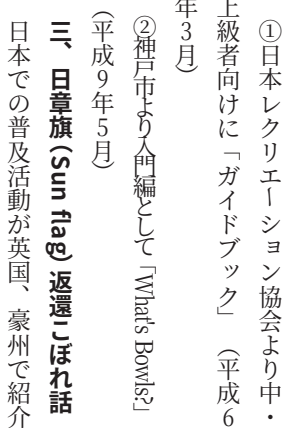
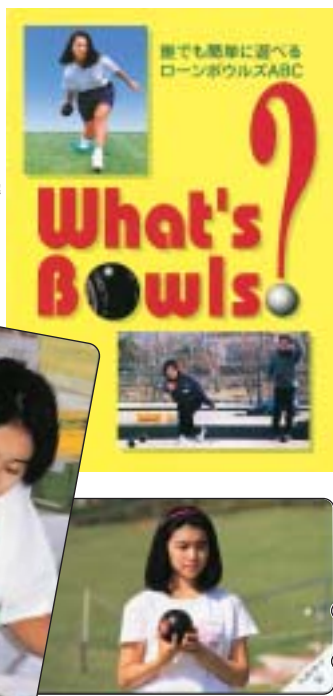
今後の課題として、国際大会時の競技通訳養成や後継者の育成など山積しておりますが、校友各位のエールを支えに活動してまいります。

ドラマはここで幕引きではありません。ローンボウルズの「輪」は止まる所を知らずです。

江守 和一(えもり・かずいち)

1943年大阪府生まれ。66年関西大学法学部卒業(昭41学一法)後、江守バルブ(株)入社。1989年関西ローンボウルズクラブ(KBC)設立。趣味・勿論、ボウルズ。ほかアマチュア無線、釣り、麻雀(2段)、水泳など。論文・「これからの納税協会に何を求めるか」、与信管理など多岐。

右:神戸市の依頼で執筆した解説書
下:PRのために念願のテレフォン・カードを製作



江守 和一(えもり・かずいち)
1943年大阪府生まれ。66年関西大学法学部卒業(昭41学一法)後、江守バルブ(株)入社。1989年関西ローンボウルズクラブ(KBC)設立。趣味・勿論、ボウルズ。ほかアマチュア無線、釣り、麻雀(2段)、水泳など。論文・「これからの納税協会に何を求めるか」、与信管理など多岐。

河田学長らと台湾校友との感激の懇親会



学長一行との懇親会

日本と台湾とはビジネスや人的交流で密接な関係にあり、優れた技術力とコストパフォーマンスで世界トップ水準のパソコン・半導体・液晶等のハイテク分野では、両国の結び付きは非常に深い。何よりも台湾人の向上心の強さは素晴らしく、小生も日本企業の現地法人を任されているが、優秀でやる気に満ちた台湾人社員のお陰で、ここ七年間好業績を持続できている。

台湾の日本人OBと留学生OBは二ヶ月に一度「交流会」（食事会、海外旅行、他）や「関同ゴルフ対抗戦」を定期開催しているが、日本人と台湾人が仲良く参加するのは関大のみである。また台湾内のみでなく、最近本部へ組織登録した「上海関大会」（会長・大西伸氏）も、様々の情報交換を開始している。

三月九日から十一日まで、河田第一学長と関西大学国際交流センターの安部所長、ジョンソン所長代理、市川事務長が台湾に出張され、台湾トップの台湾大学とは三年前に姉妹校締結をされ、また今回台中の著名な静宜大学との姉妹校締結が実現したとお話。わが関大も国際的に高い位置付けとなり、OBとして誇りに思う。

河田学長一行と台湾人留学生OB・日本人駐在OBとの懇親会では、何十年振りに恩師と再会でき感激で涙する人、思い出話に夢中の人、次の再会を約束する人等々で楽しい一タでした。

訪れようと話し合っている。最後に、河田学長並びに国際交流センターの皆様、どうもお疲れ様でした。謝謝。（信本良平）

ミャンマー・タイの近況聞く
南勢支部総会で

南勢支部（時田耕路支部長）の十七年度（第四十八回）総会が二月二十日、松阪マリベール平安閣で開催された。

校友会本部から、一軸副会長、成岡事務局次長はじめ愛知・北勢・三重支部から役員の方々をご来賓を迎え、新たな顔ぶれ五人を含めた南勢支部会員合わせて四十人の出席にて総会が行われた。



南勢支部総会

九月に他界した中山幹事の冥福を祈って黙祷、学歌斉唱、来賓祝辞、講師による「観光交流と地域開発」と題したミャンマー・タイの近況報告の後、懇親

会へと進み、楽しく賑やかに飲みながら各自の近況報告を行った。東村幹事のリードで逍遙歌を熱唱、鎌倉顧問の万歳三唱で盛会の内に閉会した。（松井信幸）

屋形船遊びなど活動報告
千葉支部十七年度総会

千葉支部（田中義一郎支部長）は、二月五日に西船フロアで、石山博康東京センター長、谷口正明神奈川支部長を来賓に迎え、会員二十二人が出席して十七年度総会を開いた。

青山誠（昭61商）の司会で進行。学歌を斉唱し、田中支部長の挨拶の後、来賓お二人から挨拶をいただいた。事務局青山誠より会計報告・活動報告があり、会計報告については全員の賛同を得て承認され、活動報告では夏に開催した屋形船の報告があった。

武田伸策氏（昭38法）による講演会があり、引続き懇親会が行われ、川越隆氏（昭28法）の発声で乾杯。歓談、カラオケの後、大澤基宏氏（昭36法）の二本締めをもって散会した。

（田中義一郎）〇四一七二八四一五一〇

（青山誠）

展覧会をするなら大阪ミナミの中心地
道頓堀でアートシーンに出逢いませんか

道頓堀御堂筋沿い

ギャラリー 御堂筋

〒542-0071 大阪市中央区道頓堀2-2-2
TEL 06-6211-7787
地下鉄なんば駅③番出口北すぐ

道頓堀筋 松竹座前

ギャラリー 香

〒542-0071 大阪市中央区道頓堀1-10-7
TEL 06-6212-7750
地下鉄なんば駅③番出口北すぐ

ジャズが流れるオシャレなくつろぎカフェ

café Bon



〈営業時間〉am11:30～pm7:00／L.O. pm6:30
ギャラリー香ビル5F(松竹座前) TEL06-6212-7760

関大校友全品100円オフ
(有効期限：平成17年12月27日)

〈各地支部だより〉

校友のジャズバンド演奏に酔う 神奈川支部が新春パーティ

神奈川支部（谷口正明支部長）

の設立十周年記念新春パーティが、二月二十六日に横浜中華街の順海閣で、上原校友会長、日根首都圏支部連合会会長、石山東京センター長ほかの来賓の出席を得て、七十人弱の校友ならびに家族の参加のもと開催された。

例年は総会形式で開催されるが、今年は十周年という節目でもあり、パーティ形式で楽しくやろうと講演や支部関連の報告などはやめて、場所も横浜を代表する老舗の中華料理店で舌鼓をうちつつ、埼玉支部の西川慶子さん（昭47学英）とそのバンドによるジャズ演奏に酔いしれながら、恒例のビンゴゲームで大いに盛り上がった。



神奈川支部設立10周年記念パーティ

二次会は同好会メンバーも交えて二十人以上で近くのカラオケで、時の経つのを忘れてのど自慢を競いあった。（大山恵孝）

（ダイケイ内）〇四五―三二一―二三七〇

六本木でイタリア料理に満足 東京支部が新春初顔合わせ

東京支部（日根直人支部長）

は、二月二十五日に六本木のメンバーズクラブ・センチュリーコートで十七年度の「初顔合わせ会」を開催した。多忙な中、国会議員も駆け付け、約五十人の支部校友出席の中、日根支部長（兼首都圏支部連合会長）の挨拶で始まり、石山東京センター長の元気一杯の大学の近況報告があり、パーティに入った。

当クラブは六本木でも有数の料理とワインが美味しいレストランで、舌の肥えた校友も本場のイタリア料理と飲み放題のワインに大いに満足。会は大川幹事長の軽妙な司会進行により楽しい時間を過ごし、途中、昨年度の同好会活動、「異業種交流会」「ゴルフ同好会」「納涼大会」「女子部グルメの会」の幹事から各々報告があった。

宴たけなわにはお楽しみビンゴ大会もあり、参加者全員に心のこもった贈り物が行き渡り、六本木の夜を大いに楽しんだ。

（事務局次長 中西俊朗）

（大川淳三）〇四二―七三四―五〇〇五

老若35人が歓談

京都支部洛北ブロック懇親会

京都支部洛北ブロック懇親会

が、四月五日に校友三十五人参加のもと、中京区の石長松菊園で開催された。

熊本支部長代行の挨拶・牧村副支部長による乾杯により始まった懇親会は、他の地域からの参加者も多数おり、昭和三十三年卒から平成七年卒までと様々な年代と歴史を感じさせる校友が集った。

私も黒澤副幹事長に誘って頂き、今回で二回目の参加。私の頃もそうですが関大系は落語がうまいという伝説もあり、気軽に話しかけて頂いたりで、会はずいぶん楽しい。舌鼓を打ち、昔の学生時代の話や勉強になる話などで盛り上がり、お酒が進み大変和やかで和気藹々と進んでいった。

また、平成二年度卒の石田宗久京都府会議員が途中で挨拶され、若い校友が活躍されているのを誇りに思いながら年代に係なく校友の親睦を深めることができた。

その後、参加校友全員で記念撮影し、細田副支部長の挨拶と三本締めで中締めとなった。

（平3学工建・中島秀典）
（いぐち・井口俊博）〇七五―

三五―二二二

支部長に石川氏再選

多数の来賓を迎え柏原支部総会

三月十二日、柏原支部（石川恒彦支部長）は十六年度総会をサンヒル柏原で開催した。谷口関西学院同窓会柏原支部長、一軸校友会副会長はじめ、近隣各支部から支部長・役員を来賓に迎え、例年同様にぎやかに行われた。



柏原支部総会

第一部総会は学歌斉唱で幕を開け、議事に入った。今年度は柏原支部主催や参加した事業が数多くあったことから、それに伴う事業報告、会計報告に多くの時間を割くことになった。役員改選は石川支部長の再選が承認され、挨拶では支部の隆盛を担う決意が述べられた。

暫時休憩の後、第二部は来賓

洗練された味と気軽な雰囲気

Amitié
気持ちのあるフランス料理のお店

アミチエ心斎橋店

旬の素材を生かし洗練されたフランスの味。

下村八郎（39英文卒）・下村平八（平3社卒）

ランチ11:00～2:00 2,100～5,300円コース

ディナー 5:00～10:00 4,100～10,500円コース

大阪市中央区心斎橋筋1-5-31 ラ・シーンビル6F

大丸本館と南館の間東へ30m右側（本店は校友）

06-6251-3076 無休 10%OFF

フランス料理 パリのビストロの味
ビストロ・アミスター HEPナビオ店

ランチ 11:00～3:00 1,600～3,700円コース

ディナー 5:00～10:30 3,000～7,500円コース

HEPナビオ6F 06-6316-7915

フランス料理 フランス田舎町のビストロで味わう
ル・ビストロ・アミチエ クリスタ長堀店

ランチ 11:00～2:30 1,000～3,000円コース

ディナー 5:00～10:00 1,000～4,000円コース

クリスタ長堀 古い広場西 06-6282-2056

YKK
AP

人と空間
都市と地球

YKK AP株式会社

<http://www.ykkap.co.jp/search-b/>

の方々をお迎えしての懇親会。乾杯の後、会食に入り、合間には来賓の挨拶をお受けした。なかでも、河内地区で開催される親睦行事に平野支部が参加下さることとなり、田中支部長の挨拶には歓迎の意味を込めた大きな拍手が送られた。

暦の上ではすでに春ではあったが、この日は風が強く、荒天の中での開催となった。来年は好天となることを祈念し、最後に逍遙歌で締めくくり、名残を惜しみつつ散会となった。

(石田成年)

(石川恒彦) 〇七二九一七二一六二九二

「養生訓」を例に健康を聞く 高槻支部新春懇親会で

高槻支部(清水利男支部長)新春懇親会が、二月十八日に高槻現代劇場文化ホール三階で八十余人の参加を得て開催された。山本克三副支部長の司会で、まず学歌を斉唱。清水支部長より、高槻市内には四千五百人を超える校友が在住すること、JR高槻駅西側のユアサの工場跡地に関西大学の新学舎を建設する計画があること等が披露された。

今回は、明治大学をはじめ他校出身の方々が十三人友情参加

いただき、事務局のユニークな紹介と併せ、将来の校友会の運営をより活力あるものとするための試みは見事成功した。



高槻支部新春懇親会

講演には、大阪医科大学内科医教授勝健一先生に、「人生と健康について」貝原益軒の「養生訓」を例に出しながらお話いただいた。長寿の目的は「人生の真の楽しみを得るために生きている。百年生きてても苦しみが多くては意味がない」など、健康あつての人生であることを教えていただいた。

コールバツカス合唱団のコーラスを楽しんだ後、前支部長岩健次郎顧問の乾杯の発声で懇親会に入った。宴会はダーツゲーム、吹き矢ゲーム、カラオケ大会、恒例の斉藤久似子先生の人

り上がった。

最後に逍遙歌を全員で合唱、平山実副支部長が友情参加の各大学にエールを贈り、感動のお開きとなった。次回七月二十三日(予定)の総会での再会を期して閉会した。(角 芳書)

(コヤマカンパニー・小山洋三) 〇七二一六八二二五二五

防災体験学習に参加 泉佐野支部の13人



泉佐野支部防災体験学習

泉佐野支部(山本定夫支部長)では、会員の防災意識を高めるため、四月十日にりんくう・セーフティー・ピア(泉佐野市防災学習センター)で、防災体験学習を実施し、会員と家族十三人が参加。震度6の揺れや風速三〇メートルの強風、ビル火災での煙の怖さなどを体験の後、

消火器の使い方や初期消火の大切さを学んだ。

終了後、インディアンサマーりんくう店で懇親会を開催。DVD「関西大学ビジュアルガイド」を見ながら、近況報告などで和やかに交流。防災グッズをお土産に散会した。(書記・竹内一郎)

斑鳩の里をサイクリング 八尾支部の歩こう会

八尾支部(横山享史支部長)では、春の歩こう会を四月十日に斑鳩の里サイクリング会として実施、行事が重なり参加者は半減したが、七人が晴天の下、桜花爛漫の古都をポタリングした。



八尾支部のサイクリング会

九時半に法隆寺駅を出発、吉田寺・竜田神社・藤ノ木古墳・法隆寺若草伽藍跡・斑鳩神社とそれぞれの場所で歴史に思いを

東洋紙業は ヤッてます。

- 印刷ヤッてます。
- デジタルもヤッてます。
- 勿論アナログもヤッてます。
- オンデマンドもヤッてます。
- 企画提案ヤッてます。
- 他にも色々ヤッてます。

www.toyo-s.co.jp
Graph Media

印刷で人と時代をコミュニケーションする

東洋紙業株式会社

大阪本社: 〒556-8555 大阪市浪速区芦原1-3-18 ☎(06)6567-2111
東京本社: 〒140-8670 東京都品川区南品川6-1-5 ☎(03)3450-2111

〈各地支部だより〉

馳せながら回り、いきいきの里で昼食。午後は法輪寺から法起寺に回り、聖徳太子の創建といわれ現存する最古の三重塔を見学。裏の田園風景から鎮守の森といった風情を楽しみ、畦道經由で駅に戻った。(当内啓三)

(横山享史)〇六―六七―六一(四三三四)

羽間前理事長を慰労

六甲山で福島支部新年会

十七年度の福島支部(宮腰健司支部長 新年会は、昨年理事長を退任された羽間平安氏の慰労を兼ねて二月六日に六甲オリエンタルホテルで、二十人が集い開催された。

学歌斉唱、

宮腰支部長の挨拶、上田相談役による乾杯の後、羽間氏が昨年三回も体にメスを入れるなどの現状報告があった。会食に入り、その後、機



福島支部新年会

関紙「関大ふくしま」への名刺広告のお願い、ゴルフコンペのお誘い等が

あり歓談した。

そして六月十八日(土)に開催される支部総会での再会を約し、帰阪するもの十四人と宿泊するもの六人に分かれた。宿泊

森本理事長スポーツ振興約す BIGホール一〇〇で体育OB会総会

ル一〇〇で開かれた。

総会には、大学から森本理事長、小幡副学長、池内常務理事、加勢田副学長、校友会から上原会長をはじめ、多くのご来賓、体育会各部の顧問、第一高等学校の石田校長、友好団体であるスポーツマンクラブ、応援団OB千成会、応援団OB長柄会、各部OBも含め総勢四百五十人が出席した。

小笹副会長の開会の辞で始まり、小坂会長は現役の現状、SF入試の成果、今後強くするための各OB達の役割など力強い挨拶があった。また来賓の森本理事長からは強い関大復活を目指して、一素質のある選手、二指導者の養成、三施設・設備の充実など、スポーツ振興のため支援することを約束するとの挨拶があった。

小幡副学長、上原校友会長の祝辞の後、小坂会長を議長に議事の進行が行われ、全議案とも滞りなく終了した。引き続きO

B特別顕彰・現役表彰が行われた。

場所を百周年記念会館に移し、友好大学である関学、立命、同志社の体育OB会の幹部の出席のもと懇親会が行われた。近藤副会長から出席の皆様にお礼の挨拶、続いて関学(KGA)の太瀬会長の祝辞があり、池内常務の発声による乾杯で、しばし和やかなひとときを過ぎた。最後に逍遙歌を全員輪になって歌い、黒津副会長の閉会の辞で盛会裡に終えた。

(広報部長 仲井修

(北川俊治)〇七―二二〇―一六七八

羽間前理事長をねぎらう 政治学会二十一回総会

関西大学政治学会(上林良一会長)は、第二十一回総会を三月五日にエルおおさかで開催、参加者四十五人が熱心に講演に耳を傾け且つ交歓を深めた。

第一部総会では、開会を三木憲三副会長から告げ、上林会長の挨拶に続いて、河田悌一学長と植田喜一校友会副会長の祝辞を受けた。特に今回は、法人役員の任期満了に伴い、法人理事長のご退任の羽間平安本会顧問の労を犒うことが日程に組まれ、花束と記念品を贈り、会からの



体育OB会総会での顕彰

十六年度の体育OB会(小坂道一会長)総会が、三月十二日に千里山キャンパスBIGホー

血糖299が2カ月で94に!ヘモグロビンA1Cも11.5が6.9に!

糖病に燕子掌

「お薬、食事、運動など今まで何を試しても下がらなかったA1C値。今回、やっと下げるモノが見つかりました!」と、多くの方にお喜び戴いている特許新成分です。

▼この漢方・燕子掌の詳細資料・改善データを無料でお送りいたします。

0120(090)358
ヘルスケア研究所

資料無料送付

180粒 18,900円(税込)
特許番号 第2535674号

TBC TABUCHI

大切な水、安全に確実に。

私たちは給水システムのスペシャリストです。

株式会社タブチ

本社・工場 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号
TEL 06-6708-0150(代) FAX 06-6708-0210

ホームページアドレス
<http://www.tabuchi.co.jp/>

札幌・仙台・北関東・東関東・さいたま・東京・静岡・名古屋・大阪・広島・福岡・南九州・沖縄

ささやかな感謝の意を表した。
羽間顧問から、良き師と良き友に恵まれた学園の過ぎ来し方を語られ、今では他大学の垂涎の的となるまでに経営基盤が着実な歩みをしていると、実感を込めて述べられた。この後会務と会計の承認をもって第一部を閉じた。



政治学会総会

第二部では、母校法学部教授の森本哲郎先生を講師に迎え、「選挙と政党政治の変動―有権者の視点から―」と題する記念講演が行われた。

最近の政治状況を踏まえながら、わが国における有権者の投票行動、政党政治の展望について、深い洞察を披露した講演に、出席者は大きな感銘をうけた。

第三部懇親会は、芳村公義副会長が開宴を告げ、篠原昭三顧問の発声で乾杯。新入会三氏の紹介のあと宴会に入り、最後は逍遙歌のあと東山利雄顧問の万歳三唱と藤井昭三参与の閉宴で散会した。
(小西秀樹)

初代支部長に川岸氏選出 秀麗寮士会関西支部発足

秀麗寮士会（重森英樹会長）では、三月十一日に天六キャンパス会議室で関西支部設立総会を開催した。

近畿二府四県から三十九人の会員が集まり、支部長に川岸明氏（一期）を選出、副支部長、幹事らの役員人事も決めた。関西支部は、北陸・四国・関東につぐ四つ目の、約四百名の地域会員を持つ支部となる。



秀麗寮士会関西支部設立総会

今後、名簿の充実を計りながら会員相互の親睦を深めていきたいとしている。（山本哲夫）
（山本哲夫）〇六―六三二六―〇六二七

参加できた僕たちは幸せ 還暦迎えた英文科42年卒生



英文科542年卒同窓会

卒業して三十八年の年月が過ぎ、赤いちゃんちゃんこが似合う年齢となったのを機会に、英文科42年卒生が四月二日に同窓会を開催した。

百三十五人のうち、物故者、連絡不能者を除く百余人に案内状を送付し、二十六人が出席。始めは、「あなた誰？本当に同級生？」といった戸惑いも少々あったが、徐々に記憶がよみがえり、恩師、試験、友人、近況等、語り尽くせないひとときだった。

卒業後、皆それぞれ山あり谷ありの人生を生きてきたと思われるが、語り合ううち、全員かつて共に学んだ関大生の顔になっていた。

出席者の一人が、「今日、この同窓会に参加できた僕は幸せですよ」とおっしゃったのが心に残る。

感謝の気持ちを忘れず、残された日々を元気に楽しく生きよう、そして二年後に再会しよう」と約束して、学歌を歌って閉会した。
(三木允子)

校友の家庭料理店で舌鼓 東京三九会が定例懇親会



東京三九会総会

東京三九会は、定例懇親会を三月九日にJR総武線・市川駅前の家庭料理・酒菜屋「舞堵（まいど）」で開催した。この店は校友の坂本行秀君（昭41法）が

やすらぎとくつろぎを提供する ホテルマール南千里



ご宿泊・・・ゆったりしたスペースでくつろぎを提供
レストラン・・・洋食コース料理、和食料理を提供
ご宴会・・・各種パーティーをリーズナブルな料金で提供
カラオケ・・・個人からグループまでご利用出来る部屋完備
詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.nitto-cs.co.jp>



ホテルマール南千里

〒565-0862 大阪府吹田市津雲台1丁目2-D9 (阪急南千里駅前)
Tel:06-6872-1911/Fax:06-6872-0062

タヒボ NFD® は、ほぼロコミだけで
70万人の方々に愛飲されてきました。

無料サンプル
差上げます

- ティーバッグ(5g×30包) ————— 21,000円(税込み)
- エッセンス【顆粒タイプ】(2g×30包) — 26,250円(税込み)
- ナフディン【錠剤タイプ】(455mg×120錠) — 26,250円(税込み)

NFD® タヒボNFDは世界で認められた天然樹木茶。
含有成分NFD(ナフトフランディオン)日本・米国・台湾で特許取得

●日本物質特許 第2669762号／●米国物質特許 第5663197号／●台湾特許 第092054号

▼無料サンプル&体験談を差上げます、お気軽に電話下さい。

0120-83-0075

販売店 タヒボアイ
代表 橘田 元子(旧姓:松尾)
商98年卒

〈各地支部だより〉

頑張ってやっている小料理店。

出席はいつも大阪から駆けつけてくれる北村利種君を含め四人。初めに、三九会の発起人の一人で、会の代表としてリーダーシップを発揮してくれた川口満大君が昨年十二月に急逝されたので、黙祷を捧げご冥福を祈った。

会は、坂本君の奥様腕縫りの料理に舌鼓をうちながら、美味しい日本酒・本格焼酎の飲み放題。飲む程に酔う程に歓談の輪が広がり、カラオケで盛り上がり、あつという間に時が過ぎ大変楽しい三時間半だった。最後に学歌・手締めと来年の再会を約して散会となった。

(田中義一郎)

まだまだ元気!! 神戸三九会

神戸三九会は、三月九日に神戸三宮の中国四川料理・マンダリンパレスで第二十一回定時総会を開催した。

全国高校野球OBクラブ連合会長に就任した樽谷清太郎君の司会で進行。全員で記念写真の後、最近まで関大に勤務していた大津健造君の音頭で乾杯し懇談会へ。しばしの歓談を経て酔っ払う前に全員が近況報告を行った。

あの大震災後に震災友が出来たと

言う小松原正直君、あ

いも変らず

暴力対策に

尽力している

山下皓二君、陶芸の

まねごとを

始めた廣瀬

光八君、四

十年間吸い

続けたタバコを止めた竹川幸宏

君、今年から禁酒し本日も一滴

も口にしない永井大器君など、



神戸三九会総会

相変わらずユニークなメンバーの報告であった。(中合見也)

今後は年一回開催を目標に 九一会が記念同窓会

九一年度に入学会した体育会・応援団OB会の九一会は、三月十九日に梅田・キングスヘッドで同窓会を開催した。卒業してから各部毎や個々での集りはあったが、卒業十周年を記念して体育会・応援団が一同に会して初の開催となった。

準備や案内等、なかなか思うように行き届かなかったが、それでも四十余人が集結した。体型や髪型に若干の変化はあるもの

の、十年前と変わらない懐かしい顔ぶれでお互いの近況を報告し合い、また現役当時のエピソードを語り合い大いに盛り上がった。



九一会の記念同窓会

そして最後は誰からともなく「逍遙歌」という声があがり、十年ぶりの逍遙歌にみんな「歌えるかな」と言っていたが、

応援団OB・安間吉保君の指揮で歌い始めると、全員がよどみなく歌いきり、関大魂を自覚して興奮さめやらぬままのお開きとなった。

これを機に、今後は年一回程度の開催を目標に連絡方法等を検討し、今回不参加のOBにも輪を広げていきたいと考えている。九一年度入学会の体育会・応援団OBなら誰でも参加いただけますので、次回は同期の方と

お誘い合わせの上、是非お越しください。(土井智子)

文殊荘で総会開催 東大阪市役所千陵会

東大阪市役所千陵会(林健至会長)では、一月二十二日から一泊二日の日程で十六年度総会を天の橋立温泉・文殊荘で開催し、来賓として横山純児・天野高夫両市会議員と在間寛東大阪副支部長にも参加いただき総勢三十三人が出席した。

議事の会計報告・監査報告を承認後、在間副支部長の乾杯で懇親会を開宴。北川一成参院議員、松見市長よりの祝電もあり、和やかに歓談、交流の輪が広がった。最後に片岡副会長がエールをきり、全員が円陣となって逍遙歌を熱唱し閉会した。

(三原邦美)

保養所で食事と温泉満喫 関電工千里会、次回は千葉で

今回の関電工千里会(大澤基宏代表)は泊まりだった。埼玉、東京、千葉、静岡から伊東に集合。会社の保養所に泊まり、食事と温泉を満喫し、親交を深めようとするもの。

当日仕事で参加できない会員が五人いたが六人が集まった。会々と「元気やった?」って感

じで、日頃の職場とも家庭とも違う雰囲気だ。先輩達には申し訳ないが、気楽な感じで職場の話や家庭の話ができ、楽しくていくら時間があっても足りない。帰る時間まで気にしなくてもいいので、大変楽しい時間を過ごせた。



関電工千里会

このようなかでも、私達の先輩が会社内の関大卒業生を調べ、電話したことから始まった。私は大阪を離れ東京で就職したので、初めてづくしのなか大変助けになった。身近にいるようならぜひ声をかけてみてあげてください。きっと喜んでくれると思います。

次回千里会には千葉です。また会いましょう。(小西照好)

愛知万博バスツアー 女子秀麗会が参加者募集

女子秀麗会(大瀧道子会長)では、六月十八日(土)に愛知万博日帰りバスツアーを実施することになり、校友や家族の参

加者を募集している。

日程は、梅田七時十五分・難波七時四十五分発で、万博会場内は自由行動、帰阪は難波午後九時半・梅田十時の予定。朝おにぎり・夕柿の葉寿司付で、会費は八、八〇〇円（18～64歳）、八、一〇〇円（65歳以上）など。定員は先着四十人。

申し込み・問い合わせは寺村秀子さん（電話〇七二一八三三一〇五六八）まで。

社会学部同窓会公開講演会

講師は石川 啓名誉教授

社会学部同窓会（武田好生会長）では、六月二十六日（日）

午後一時半から百周年記念会館で総会を開催するが、総会后、午後二時半から社会学部卒業生や職員などを対象に無料の特別講演会を開催する。

講師は、名誉教授（元学長）

の石川啓先生で、講演テーマは「関大社会学部とともに」。その後、新関西大学会館四階のボンプラットで先生を囲んで懇親会（会費三、〇〇〇円）も予定している。

詳細は、同会HP（http://shigaku2003andai.hp.infoseek.co.jp/index.htm）または原田さん（電話〇六一六八四九一三九一二）まで。

宮川龍太郎著

『近鉄劇場終演まで』

出版記念パーティに三〇人集う



宮川氏

関西の芸術文化の拠点近鉄劇場が閉鎖されて一年余になる。宮川龍太郎さん（32学新）が当

劇場のオーブンから支配人として企画運営にかかわった十二年間の記録を中心にまとめた著書『近鉄劇場終演まで―順風・逆風・自分風―』（本紙五二六号に新刊紹介掲載）の出版を祝う会が三月二十三日、大阪リバーサイドホテルで、関大校友をはじめ二百三十人の関係人が出席して盛大に行われた。

発起人には俳優の大村昆氏、「上方芸能」代表・立命館大学教授の木津川計氏、岸和田市長・原昇氏、電通大阪支社の平井三代子氏、作家・藤本義一氏の関

西の文化芸能界を代表する名士が並び、多くの出席者の顔ぶれをみても著者の交流の広さを物語っていた。

発起人の藤本義一氏は、「今回の出版は上方芸能史の貴重な財産である」と高く評価している。また出席の関大校友も本会の盛況を見て、この著書の意義の大きさと宮川さんの功績にあらためて敬服と感嘆の声しきりであった。

宮川氏は現在、岸和田市の財団法人・岸和田市文化財団理事として市立浪切ホールの運営に参画している。（西村公郎）

ゴルフだより

二九千里会春季コンペ

第三十一回二九千里会（平川勝士会長）コンペは、三月二十九日に旭国際東条CC・東条コースで開催。前日の雨も上がり少し肌寒かったが快晴に恵まれ楽しい一日を過ごした。

成績は、優勝・寺裏長太郎（商）、準優勝・水野富蔵（商）、ベスグロは寺裏長太郎が獲得。次回は九月六日にABCゴルフ倶楽部で開催の予定。（日高由雄）

（平川勝士）〇七二一七五一―二四九二）

河内地区支部対抗

ゴルフ大会

第四十一回校友会会長杯河内地区支部対抗ゴルフ大会が、四月十三日に大甲賀CCで柏原支部のホストで開かれ、六支部三十四人が参加、熱戦を繰り広げた。

優勝は柏原支部、二位は平野支部、三位東大阪支部。個人戦は優勝が柏原・出来義幸、二位は平野・北野博昭、三位は柏原・至田勝亮の各氏。（水野富蔵）

校友ドキュメント

第二次大戦出征の苗村氏が歴戦の日章旗を母校へ寄贈
学長ら28教官が無事折り墨書



河田学長・森本理事長を訪ね日章旗を寄贈した苗村氏夫妻

数日遅れの卒業試験を受けた後だった。前年に新鋭グライダーの購入を認め、「青雲号」と命名してくれた神戸学長に呼ばれ、学長室におもむくと、真新しい日章旗に「折武運長久為苗村七郎君」と墨書し、「戦いが終われば、帰ってきて必ず顔を見せなさい」といつて「神戸正雄」と署名した。他の先

第二次世界大戦中、昭和十八年に出征した苗村七郎さん（昭和18大経）が、卒業前、当時の神戸正雄学長はじめ二十八人の教官が無事を折って寄せ書きして贈った日章旗を、三月二十四日、大学に持参し寄贈した。

苗村さんは、本紙第五二五号「年男・年女学生時代を語る」（平成十七年新年号）で語っているように、学生時代は日本学生航空連盟操縦部・滑空部両方の教官をつとめ、航空部主将として学生初の日本一周飛行を達成するなど活躍し、十八年九月に繰り上げ卒業、十月特別操縦見習士官として陸軍に入隊した。日章旗を渡されたのは八月、航空部の行事で同級生たちより

〈各地支部だより〉

生方も次々に署名を添えてくれた。後に七人が学長を努めている。

苗村さんは、フィリピン戦線を経て特攻基地の万世飛行場（鹿児島県加世田市）に赴任。出撃

の際はいつも旗を軍用袍に入れて愛機に乗せ、肌身離さなかった。戦後は「自分の命と同じ」

という思いで桐箱に入れて保管。平成三年十一月に千里山キャンパス第二学舎一号館の前庭で「予科青春の像」の除幕式が行われた時に持参し、当時の久井忠雄

理事長や大西昭男学長に見せたところ、「大学としても貴重な資料、是非大学に寄贈して下さい」と請われたが、手放せなかつた。

その後、自身の病気などもあり、戦後六十年を機に寄贈を思い立ち、今年一月に仲介の労をとって貰うよう大西元学長に手紙を書いたが、返事のないまま訃報を知った。

「大西昭男先生お別れの会」が行われたこの日、夫人とともに森本靖一郎理事長、河田悌一学長を訪ねた苗村さんは、「長久という文字には、生きて帰れ

という先生方の思いが込められている。この旗を通じて、学生の無事を祈った当時の師弟愛を今の学生たちに伝えたい」と語

っていた。

なお、苗村さんは戦後、万世飛行場跡に「万世特攻慰霊碑」及び「万世平和祈念館」の建設を発起し、その完成に尽力された。

大学では今回の寄贈に対して、森本理事長から感謝状を贈った。

暖かい色彩と豊かな詩情 校友・井手画伯が個展



『ニューヨーク 風のグラフィティ』

米国在住の著名な水彩画家・井手孝校友（昭48学一史）が、五月二十一日から二十七日まで京都・木屋町御池上ルの「遊空間 R o j i」で「井手孝 水彩画展（ニューヨーク 風のグラフィティ）」と題して個展を開催している。

井手さんの画業は、本紙第五

一一号（平成十四年九月号）、五一五号（十五年五月号）でも紹介したが、在学中から活発な創作活動を続け、個性と実力主義のニューヨーク画壇で「水彩画のIde」のユニークな地歩

を築き上げた。日本での個展は、女優・東ちづるさんとの「絵本

原画二人展」（東京）以来一年ぶりだが、欧米の風物を精力的に取材し、詩情豊かな世界を、

清澄な水彩で表現した作品が並べられている。ニューヨークのアトリエは、リスや野鳥が遊ぶ緑に囲まれた空間。作品には風物とともに、時には愛らしいしぐさの預かり猫もモデルに登場する。平成十四年に宇治市で個展を開いた時には、新聞に大きくカラー写真入りで報じられたことから、会場は連日千客万来の大盛況となった。

井手さんの創作活動

は幅が広く、何度も個展会場となった「R o j i」が西陣織に縁が深いことから、しばらく逗留して袋帯地の絵つけをしたこともある。また、個展を開くと

恩師の藤善真澄名誉教授を中心にして史学科の仲間が集まり、まるでゼミ同窓会さながらに賑わう。

このあと、井手さんはまた住み慣れたニューヨークへ帰る。学生時代からの夢「ペンションのマスターでもあるからだ。立地や環境がよく、ニューヨークを何日でもゆっくりと見て回る



個展を機に集う恩師と仲間たち（左から2人目が井出さん、その右・藤善名誉教授）

旅には好適の宿との評判が高い。また、事情が許す限り井手さん自身が観光案内もするという。作品にも滲み出たこの画家の人の柄が、こうして校友の輪を広げ、絆を強めていく。

〈連絡先〉 TAKASI IDE / Office

Atorie of Riverdale 2700 Henry

Hudson Parkway Apt.2K

Riverdale NY.10463 U.S.A.

電話&FAX 1-718-5

48-0975。なお、日本で

の連絡・問い合わせは西岡さん

（電話〇九〇一八六五四一七〇

二七）まで。（石田健一）

河内刀匠が奈良県の 無形文化財保持者に

刀匠の河内國平氏（昭41学一

法は、三月に奈良県から日本刀製作技術において県の指定無形文化財保持者に認定された。

認定に当たっては、一年間にわたる県から三〇五人の審査員が東吉野の工房へ審査に訪れ、微に入り細に入り質問を受けられたとのこと。

河内氏は刀造りはもちろん、人間・弟子造りも実践されていた数少ない刀匠であることも評価されたのではないかと思います。認定を受け、氏は「今更では」と照れながら「光栄です」と言葉少なかったが、笑顔が喜びを表していたし、言葉にも嬉しさがにじんでいた。

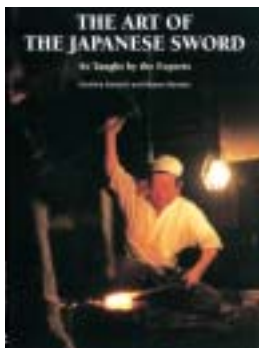
時を同じくして、氏が平成十五年秋に出版された『刀匠が教える日本刀の魅力』（本紙第五

一九号に新刊紹介掲載）が再版を重ね6版となり、この機に推薦もあつて新たに英語版を四月に発行された。アメリカ・カナ

ダ及びイギリス・フランス・ドイツ等に向けてとのことである。

なお、河内氏は三月から東京芸術大学大学院美術研究科の非常勤講師に迎えられている。

人間国宝に向けて一層のご活躍を期待しています。（田中義昭）



▽大阪狭山支部設立15周年記念総会 5月28日(土) 午前11時 さやかホール
 ▽摂津支部総会 5月28日(金) 午後6時 摂津市総合福祉会館
 ▽女子秀麗会総会 5月28日(金) 午後5時半 阪急ターミナルスクエア17・さつき
 ▽富山県支部創設65周年記念総会 5月29日(日) 午後1時 富山駅前・国際会議場(懇親会は全日空ホテル)
 ▽神戸支部総会 6月3日(金) 午後6時半 ホテルオークラ神戸
 ▽淀川支部総会 6月3日(金) 午後7時 ホテルプラザ大阪
 ▽寝屋川市役所千里会総会 6月3日(金) 午後6時半 守口ロイヤルパインズホテル
 ▽五七会総会 6月4日(土) 正午 ホテルアウリーナ大阪
 ▽吹田支部「吹田サロ」 6月10日(金) 午後6時半 アメニティ江坂・翠園
 ▽天六同友会総会 6月11日(土) 午後4時 森之宮・アピオ大阪
 ▽北支部総会 6月11日(土) 午後6時 ホテルグリーンプラザ大阪
 ▽東大阪支部総会 6月11日(土) 午後6時半 ホテルアウリーナ大阪
 ▽城東支部 6月11日(土) 午後6時半 ちゃんこ・朝潮
 ▽豊能支部総会 6月12日(日) 午前11時半 かめたに本店
 ▽体育会自動車部OB会総会 6月12日(日) 正午 百周年記念会館・レストラン紫紺
 ▽豊中支部総会 6月17日(金) 午後6時 阪急豊中駅前・ホテル・アイボリー
 ▽福島支部総会 6月18日(土) 午後6時 NTTコミュニケーションプラザ
 ▽寝屋川支部総会 6月18日(土) 午後6時 ウェストミンスターズ・パークヴェルジュ
 ▽松原支部総会 6月19日(日) 午前11時 池内中公民館

会 と 催し

▽司法書士関大会総会 6月24日(金) 午後6時半 大阪キャッスルホテル
 ▽都島支部総会 6月25日(土) 午後6時 大阪リバーサイドホテル
 ▽八尾支部総会 6月26日(日) 午前11時半 近鉄八尾駅前・なる
 ▽社会学部同窓会総会・特別公開講演会 6月26日(日) 午後1時半総会、午後2時半特別公開講演会(石川啓名誉教授「関大社会学部とともに」、聴講無料) 百周年記念会館、懇親会は午後3時45分からボンプラットで開催
 ▽堺支部総会 7月2日(土) 午後3時 リーガロイヤルホテル堺
 ▽北勢支部総会 7月2日(土) 午後5時半 四日市シティホテル
 ▽岡山支部総会 7月2日(土) 午後5時半 ビュアリテイまきび
 ▽京都支部総会 7月2日(土) 午後5時半 京都国際ホテル・二条の間
 ▽東淀川支部総会 7月2日(土) 午後6時 大阪東急イン
 ▽河内長野支部総会 7月3日(日) 午前11時 河内長野ガスリビングホール
 ▽自動車関大会第40回記念総会 7月13日(水) 午後6時 三井アーバンホテル大阪ベータワ
 ▽鳥取支部総会 7月16日(土) 午後6時 ウェルシティ鳥取(鳥取厚生年金会館)
 ▽福岡千里会総会 7月22日(金) 午後6時半 福岡市天神・平和楼
 ▽高槻支部総会 7月23日(土) 午後6時 高槻現代劇場
 ▽北九州支部総会 7月23日(土)
 ▽佐賀千里会総会 7月24日(日) 正午 佐賀ワシントンホテル・銀座八丁
 ▽茨木支部総会 8月4日(木) 午後6時 茨木市民会館ドリームホール
 ▽鹿児島千里会総会 8月6日(土) 午後6時 鹿児島市「茶料・愛」
 ▽宮崎千里会総会 8月7日(日)
 ▽熊本支部総会 8月8日(月) 午後6時 熊本ホテルキャッスル

大西昭男先生を偲んで



学長の激務の中も研究続ける

名誉教授 多田 敏男

大西昭男先生は文学部助手第一号で、私の先輩だが、共に堀正人教授のご指導を仰ぎ、同じ作家を専攻していたから、親し

く交わり、かつては弥次喜多と陰口を叩かれたりもした。だが、度量が大きくて神経の細やかな先生に、その間どれほどお世話になったか測り知れない。

先生のような大きな器が大学運営に適任である事は、先生のエッセイ集『それもまたよし』を覗いたほどの者なら誰しも頷くであろう。先生は文学部長を皮切りに、図書館長、学長五期、そして理事長と輝かしい足跡を残されたのであった。

若い頃、われわれは一緒に専攻の作家ジェイムズの作品をいくつか翻訳した。まだ本邦では未紹介だったからだ。その頃、私はある一事に気付いた。横文字を読むのに疲れると、先生は必ず朗々と謡曲を唸られることであつた。私は先生の頭の切り

換えの素早さに驚くと同時に、それが先生の無心の境地、あるいは余裕を与えているのだと思つた。先生の名前が学長として下馬

評が高かつた時、確かに先生は研究生活のことで一時悩まれたようであつた。だが、実際は学長在任中に『見ようとする意志』といった立派な作家研究をお出しになったし、また本学出版部から出ている英国の古典的作家オースティンに訓詁註釈を付した叢書にも先生の名前が見えるのだ。ある日突然「これこれの事項を辞書で当ててくれ」との電話を頂戴したが、何とその時先生は若手教授を引き連れて印刷屋で校正に没頭されていたのである。

制御盤配電盤製作・計装、電気工事



ISO 9001:2000取得 cert No:ci/1275

株式会社 共栄電器工業

代表取締役 柳 榮 信義

本社 〒660-0815
 尼崎市杭瀬北新町1丁目16番1号
 電話 大阪(6481)8807番(代) FAX(6482)7172
 〒177-0033
 東京営業所 東京都練馬区高野台2丁目6番16号
 電話 東京(3904)1521番 FAX(3904)3430

特許・商標・出願全般
 特許侵害事件

鮫島国際特許事務所

所長・弁理士 鮫島 武信

大阪市西区北堀江一丁目七番三三 大花興産ビル2F・3F
 (四ツ橋交差点西角・地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央西出口隣)

電話大阪 06(6531)7431(代)
 ファックス 06(6531)7435

さらに、作家中村真一郎の推薦でジェイムズの作品集が東京の書肆で企画され、われわれも中篇を共訳することになった。先生は毎週時間を限って私の研究室に籠り、その作業が続けられたのであった。このように学長の激務の傍ら先生が研究を続けられたことは正に驚異であった。恐らく先生の見事な頭の切り換えがあったればこそ可能だったのではないか？

平成十五年十一月、われわれは恩師堀正人教授の七回忌にお参りし、阪急に乗って帰途についた。途端に二人は半世紀前の堀教授ご指導の輪読会の雰囲気に戻って、談論風発、話に熱中してしまった。気が付けば電車は乗換駅十三を出ようとしていた。慌ててドアを押しやりながらホームに飛び降りた。何とそこは塚口ではないか！二人は夜空を仰いで「やっぱり変ってないな！」と阿々大笑するのであった。あの頃は相変わらずお元気だったのに、それが最後の思い出になるうとは！今はただ先生の安らかなご冥福をお祈りするばかりである。

知性墮つ―なさけのまこと―

丸岡 忍

大西昭男先生が若くして和漢洋の文化に通じられていたこと

は、その著『それもまたよし―学長十五年―』（関西大学出版部・平成六年刊）に詳しいが、その蘊蓄の披露が電光石火かつ自由自在で、しかも平易に説かれる親切さが特長的である。知性墮つの感が深い。

中国でも「学問のある学長だ」と評されたと知ったのは河田学長の弔辞の中だったが、それを披露される学長の敬愛に充ちた声色が心地よかった。そこへいくと大学制作のビデオは杜撰で「ジョイスの研究を初め数多くの貢献により博士号を授与」としていたが「数多くの貢献」で博士号は出まい。とかく先人の遺志を継ぐなどと言うが、そこに「なさけのまこと」がなければ先生の志を継ぐことにはなるといえる。

その点先生は、子供の頃から好きな演劇や文学を通じて「なさけのまこと」を追求され、自らに蓄積されて来たものではなからうか。能でも歌舞伎でも新派でも単なる見巧者にとどまらず、その分析は微に入り細を倦まず温かい。ことに「北條演劇を読む」をテーマにされてからは、津名令夫人という最高の同好者もあって、より力が入ったようである。その成果を寄稿されていた千里文化財団季刊の「千里

眼」は、年会費十万円を払っての同人誌であるが、そこに字数制限なしに自由に北條論の健筆を振るって来られたのである。こんなところにも私心なき生き方を貫かれる姿があったといえるよう。

前掲の『それもまたよし』は、

お悔み申し上げます

（敬称略）

坊岡 望（ぼうおか・のぞむ）
昭30学一経、元特定郵便局長
16年3月27日死去。72歳。神戸市
五島繁雄（ごとう・しげお）
昭28学二英、シーエスコンピュータ・サービス代表取締役
7月7日死去。77歳。東京都練馬区
井上清次郎（いのうえ・せいじろう）
昭16大経、8月14日死去
86歳。大阪市
斎藤美夫（さいとう・よしお）
昭9専二法、税理士
8月24日死去。99歳。高槻市
西本 弘（にしもと・ひろし）
昭44学一法、三協不動産販売代表取締役社長、校友会代議員
11月9日死去。60歳。箕面市
鎌田 至（かまだ・いたる）
昭34学一商、昭和工業代表取締役
17年1月18日死去。68歳。堺市
濱田州太（はまだ・しゅうた）
昭6院修機、コニカ勤務
1月25日死去。35歳。尼崎市
沖野次郎（おきの・じろう）
昭16専二経、沖野会計事務所
1月24日死去。85歳。八幡市
水本 生（みづもと・すすむ）
昭18専二法、元国鉄明石駅長、

美しい抒情の文章も多いのだが、夫人に触れた一文が尊い。「わたくしごころなき妻がいて、わたくしごころなき母として、わが子たちを見守っていてくれる」と。

それあって小生も津名夫人に一句献じた。

昭32学二法

元校友会常議員
1月29日死去
81歳。神戸市
中川秀武（なかがわ・ひでたけ）
昭12専二法、中川貴金属店取締役会長
2月14日死去。90歳。松本市
江原 守（えはら・まもる）
昭13大政、校友会代議員
2月22日死去。92歳。西宮市
井上武彦（いのうえ・たけひこ）
昭23大法、校友会代議員、前予科考査会会長
3月9日死去
80歳。千早赤阪村
宮本和郎（みやもと・かずお）
昭38学一商
3月10日死去
65歳。枚方市
北川清勝（きたがわ・きよかつ）
昭18大経
3月20日死去
83歳。枚方市
杉野将昭（すぎの・まさあき）
昭42学二法、広島自動車販売代表取締役、校友会代議員、広島支部副支部長
3月31日死去
61歳。広島市
川原 勇（かわはら・いさむ）
昭18専二法、税理士
4月2日死去。84歳。芦屋市
津田美津江（つだ・みつえ）
旧姓田中
昭16院修心、元関西大学法学部事務室主任
4月7日死去。53歳。大阪市
山下九州男（やました・くす）
お昭23大経、明治製菓元参与
4月4日死去。81歳。大和郡山市
佐々木長良（ささき・ながよし）
旧姓大植
昭30学一経、（街）大小路ホーム経営、堺支部理事
4月17日死去。74歳。堺市
平原豊弘（ひらはら・とよひろ）
昭27学一商、関西大学名誉教授、元文学部教授・体育学・スポーツ心理学専攻
4月23日死去。78歳。川西市
金谷光寿（かなたに・みつとし）
昭28学一法、ゆずり葉企業代表取締役
4月27日死去。74歳。宝塚市
上野恒夫（うえの・かずお）
昭6大法、昭六会会長、校友会代議員、元奈良銀行顧問
4月29日死去。百歳。豊中市
なお、4月25日に起きたJR福知山線の快速電車脱線事故で、関大関係の犠牲者は次の方々（4月30日現在）。ご冥福をお祈りいたします。
九鬼哲次（くき・てつじ）
昭3学工管、新日鉄情報通信システム勤務
37歳。川西市
福田佳奈（ふくだ・かな）
昭合情報学部二回生
19歳。三田市
仙木敦子（せんぎ・あつこ）
昭平17一高、同志社大学文学部一回生

新刊紹介

日経BPMック

『変革する大学』シリーズ

『関西大学 二〇〇五～二〇〇六年版／大阪とともに強くなる！』

日経B P企画 刊

定価一、二〇〇円(税込)



ボーダレス化、IT化、少子高齢化など、社会の各方面において大きな変化が進んでいる中、教育研究の次代を担う一大拠点である大学は、どのように自らを変革し、社会のニーズに応えようとしているのか。従来の受験雑誌と一線を画し、ビジネス・メディアの視点から大学を法人すなわちひとつの経営体と捉えて多角的に迫ろうというのが、この『変革する大学』シリーズだ。

このほどそこに「関西大学」が加わった。本書では、関西にルーツを持つ、全国区の総合大学である関西大学が、その懐の広さと高い研究レベルを活かし

て、産業界、地域行政、金融界、高校そして父母・卒業生などの多様な連携を通じて、それらステークホルダーへの知の還元と貢献を目指す姿をレポート。在学生や父母、卒業生はもとより、リカレント教育を考える社会人、産学連携にビジネスチャンスを求める企業人にとっても、関西大学の現在と明日を知るために最適なムックであろう。

また、関西大学が進められているユニークな研究プロジェクトを垣間見るだけでも、十二分に興味深いことだろう。例えば、未来を予測できる経済学という、全く新しい学問に挑戦するソシオネットワーク研究センターや、石油化学産業を変革する可能性を秘めた酸化反応プロセスの研究、大阪の地域性を活かしつつ在野研究者との連携を推進する、なにわ・大阪文化遺産学研究センターなどがその一部だ。また、二〇〇四年度にスタートした法科大学院、〇六年度に開設予定の会計専門職大学院など、高度専門職業人育成への取り組みなども、社会とともに次代を目指す新しい大学として、注目したい試みに数えられる。これらの変革が、関西大学と社会の結びつきをさらに強めるとともに、「関西大学」のブランド力向上にも影響を与えていくことだろう。

(N・K)

三島 浩司著

『MURAMURA』

「満月の人獣交渉史」

徳間書店 刊

定価一、九〇〇円＋税



著者(平6学一電子)は、平成十一年に勤務していた会社を退社し、小説執筆活動を始めた。平成十四年に『ルナ Orphan's Trouble』で第4回日本SF新人賞を受賞し、翌年、同書が刊行され、デビュー。本書が受賞後の第一作となる。

作品の内容は、サブタイトルにもあるように、「MURAMURA」は人間と獣の戦い、人獣交渉を描いた物語。主人公の少女は、曾祖父から受け継いだ火縄銃を手に取り、犬と蒼鷹を味方につけ、神通力を持つ狐を相手にハチャメチャな戦いを繰り広げていく。さらに作品の中には獣にまつわる古くからの伝承が反映されていて、日本の昔話を見聞きして育った人ならそれとわかる作りにもなっている。夢羅(むら)という夢の世界が舞台になっていたり、叢雲(むらくも)という仲間が登場したり、村田銃という強力な武器を

操ったりと、多くの「ムラ」でMURAMURAワールドは構成されている。これはファンタジーでありSF。空想に特化したジャンル。自由な発想が許された中にも、現実味を持たせる努力が要求される。それでいてまた、読者に現実逃避(?)のひとつときを与える物語。

(O・S)

主人公の少女に宿った「尾追尾(びついいび)」という能力に注目。火縄銃から放たれた弾は獣の尻尾を追いかけ、逃がさない。なかなかの作品なので校友諸氏の一読をお勧めしたい。

大倉雄次郎(商学部教授)著

『戦略会計論～経営・会計』

・税務の理論と実務』

税務経理協会 刊

定価二、七〇〇円＋税



著者(昭38学一新)は、企業人として経理実務に携わった後に、その経験を結実させる形で公認会計士資格を取得し、その後、後に会計学者に転じた異色の経歴を持つ。本書はまさにそのような著者の知識と経験を反映したものであり、現代の会計理論

と実務を同時に解説することで、会計に関心を持つ者すべての知的要求に応えようとするものである。

本書は、はしがきに著者が述べている以外に二つの特徴的な内容を持つ書物である。一つは、随所に説例を設け、しかもその解答を簿記の仕訳で示すことで、会計の説明についてより実践的な理解が得られるように工夫されて著述されている点である。これにより理論としての会計と実務としての簿記が一体として理解され、実践的な内容となっている。

二つ目は、会計制度のグローバル化が急速に進行した会計ビッグバン以来の新しい会計制度の説明を網羅的に取り上げている点である。これにより伝統的な会計の理解に加えて、更に現代の制度会計の最先端の理論と実務を理解することができる。

会計は、現代の企業経営者にとって遵守すべき経営成果測定のルールであり、ルールを理解した上で経営戦略を練らねばならない。まさに会計も戦略立案の一部である。

本書は会計を学ぶ学生諸君から、知識の整理を行おうとする実務家や職業会計人まで幅広い人々に一読をお奨めする書物である。

(校友会監事・公認会計士 山田拓孝)

安くしたい人の 自動車保険のかしこい選び方。

ユニオンサービスがおすすめする自動車保険

そんぽ24



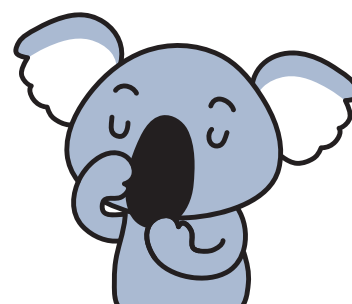
1 自動車保険の更新・・・
今年こそは、安い自動車保険に
変えようと決心する。



2 いま加入している
保険証券を準備。走行距離も
チェックしておくとかベター。



3 まずは、お見知り！
そんぽ24にデンワする。
または、インターネットで。



4 保険料も安くなって大満足。
そんぽ24なら、万一の事故の
ときも、安心です。

こんなひとは、安くなるチャンス！



ご本人だけ
またはご夫婦だけが
運転される方



ゴールド免許の方



年間走行距離の
少ない方



クルマを主に
レジャー・通勤で
使用される方



1年間無事故の方*1
7等級以上のご契約で、
前年度ご契約期間中に保険事故が
発生しなかった方。



新車にお乗りの方*2
保険期間の初日において初年度登録
後25ヶ月以内のお車。(自家用普通
乗用車・自家用小型乗用車)



専任チームが事故対応
事故タイプに応じて経験豊富な
専任チームを結成。
責任を持って解決にあたります。



業界屈指、630以上
の提携修理工場*3



保険金の支払いは速やかに



お客様に代わって
示談交渉
相手の対人・対物事故では、
お客さまに代わって示談交渉します。



修理箇所は永久保証*4



全国8,500カ所以上
のロードサービス
無料サポート*5



24時間、365日
年中無休の事故受付



無料代車サービス*4

今までの自動車保険*6

年間 **123,540** 円



そんぽ24自動車保険

年間 **86,220** 円

【見積例】自家用小型乗用車にお乗りのAさんご夫妻（夫33歳・妻29歳・
東京都在住）運転者：夫婦のみ／使用目的：通勤／年間走行距離：7,000km／
免許証の色：ブルー／等級：10等級

●ご契約条件等によっては、保険料が安くならない場合があります。

お見積り無料！



0120-24-3724



平日 AM9:00～PM10:00／土曜・日曜・祝日 AM9:00～PM5:00

お見積りの際は、現在の保険証券、運転免許証、ご契約の際はさらに車検証、お車の累計走行距離*7
をご用意・ご確認ください。

インターネットでお申込みならさらに**5%おトク!!**

www.sonpo24.co.jp/agt/

取扱代理店

関西大学生協グループ会社

Risk Consultant & Financial Planner

株式会社 ユニオンサービス

本 社 所 在 地：大阪府豊中市新千里北町2-20-8
関西大学支店：大阪府吹田市千里山東3-10-1（関西大学生協本部内）
連 絡 先：06-6834-5421

●代理店店主・利用人は、損害保険契約の締結の媒介を行っており、保険契約の締結、保険料の受領、
契約内容が変わった場合のご通知の受領等の権限はありません。

●代理店コード：2470213

お電話の際にお伝えください。インターネット
からの申し込みの場合は、ご入力ください。

●この広告は商品の概要を説明しています。詳しくは、パンフレット・重要事項説明書をご覧ください。●そんぽ24自動車保険は、自家用車の個人契約のみを対象としております。フリート契約または二輪、原付、キャンピングカー、8ナンバー車、最大積載量が0.5トン超の1ナンバー車、バス等の車種についてはお取り扱いしていません。その他、改造車、型式不明車、非常に年式の古い車など車種によってお取り扱いできないことがあります。また、ご加入中のご契約の満期日によってはお取り扱いできない場合があります。現在ご加入中のご契約が補償切れとなっている場合、またはご契約のお引受先がJA共済以外の自動車共済である場合についてはお取り扱いしていません。その他、弊社の引受条件に合致しない場合にはお取り扱いできないことがあります。●上記見積例の主要補償項目の保険金額等の設定は、対人賠償：無制限、対物賠償：無制限、無保険車傷害：2億円、人身傷害：5,000万円、搭乗者傷害：500万円、車両保険：125万円（一般、免責5-10万円、免ゼロ特約なし）となります（搭乗者の人身傷害では、自動車以外の交通系用具（電車等）に搭乗中の事故は補償の対象となります。また、搭乗者傷害の医療保険金支払方法など補償内容の細目は各保険会社により異なります）。運転者の限定および年齢条件は、上記見積例における運転者の職別および年齢をもちに、各保険会社で設定される範囲内において最も有利な条件としています。●お車は平成12年式、料率クラスは、対人賠償：A、対物賠償：B、搭乗者傷害：5、車両保険：4の例です。●上記各保険料は2004年12月現在のものです。今後、保険料率の改定により変更となる可能性があります。●「ハナコッラ」はそんぽ24の商標です。●1：前年保険期間が1年未満の場合は除きます。●2：対人賠償・対物賠償・自動車事故・搭乗者傷害・人身傷害の各保険料が割引の対象となります。●3：提携修理工場、ロードサービス拠店の数は2004年12月現在のものです。●4：提携修理工場で修理した場合に適用されます。●5：ロードサービスは、弊社の提携会社から提供されます。ロードサービスの各種サービスには所定の条件がありますので、ご注意ください。また、サービス内容により有料となる場合があります。●6：弊社調査による複数の主要国内損害保険会社の同等条件での平均保険料。●7：お車の距離メーターの表示をご確認ください。

引受会社 **そんぽ24損害保険株式会社**

コドモとオトナを 行ったり来たり。



Inter-Art Museum
小学生の美術展より
「なわとび」

「？」や「！」を大切にする会社です。

コドモのイマジネーションには、羽根が生えています。

オトナには、状況を判断し、的確な答を出す力があります。

プランを練るとき、図面に向かうとき、

私たちは、コドモとオトナを行ったり来たりしているのです。

www.takenaka.co.jp

創業1610年



竹中工務店

お問い合わせは ————— 本社／広報へ
〒136-0075 東京都江東区新砂1丁目1-1 Tel.03(6810)5140
〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-13 Tel.06(6263)5605